

教育委員会の事務の点検及び
評価結果報告書（令和元年度分）

令和3年2月

魚津市教育委員会

目 次

教育委員会の事務の点検及び評価について.....	1
--------------------------	---

学識経験者の意見	3
----------------	---

【資料】

令和元年度事務事業説明書

教育総務課	1
学校給食センター	5
学校教育課	8
教育センター	10
生涯学習・スポーツ課	11
図書館	24
埋没林博物館	27
水族博物館	30
こども課	36
地域協働課	37

令和元年度各決算に係る主要な施策の成果報告書

学校教育の充実	施策No.29
生涯学習の推進	施策No.30
文化の振興	施策No.32
生涯スポーツ・レクリエーションの振興	施策No.33

令和元年度教育委員会歳入歳出決算事項別明細書

教育委員会の事務の点検及び評価について

1 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条により、全ての教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないとされています。

このことから、魚津市教育委員会では、効果的な教育行政の推進及び市民への説明責任を果たすことを目的として、教育委員会の事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価として施策評価を実施し、その結果について報告・公表するものです。

2 点検・評価の対象

令和元年度に教育委員会が実施した施策

3 点検・評価の結果及び学識経験者の知見の活用

教育委員会では、令和元年度主要施策である次の 4 施策について運営状況、事務事業の執行状況について自己点検及び評価を行いました。また、学識経験を有する下記の者から、教育委員会の自己点検に対する意見を聞き、本書に記載する。

施策名	学識経験者	区分等
①学校教育の充実	宝田 哲 荒井 隆澄	元小学校長 市 P 連副会長
②生涯教育の推進	社会教育委員	委員名簿別記
③文化の振興		
④生涯スポーツ・レクリエーションの振興	スポーツ推進審議会委員	委員名簿別記

4 議会への報告及び公表

点検及び評価に関する結果報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、市のホームページに掲載し公表します。

魚津市社会教育委員名簿

氏 名	所 属 等
上坂 一弘	魚津市中学校長会 会長
水橋 涉	魚津市小学校長会 会長
井口 勝義(欠員)	魚津市公民館連合会 (加積公民館長)
吉田 信義	公益財団法人魚津市体育協会 ありそドーム 係長
関口 謙一	魚津市P T A連合会 副会長
坂本 恵子	魚津市連合婦人会 理事
朝本 靖之	ボーイスカウト魚津第2団
大城 克明	青少年育成魚津市民会議 会長
野澤 良成	魚津市文化協会 顧問
能登 佳彦	富山県民生涯学習カレッジ新川地区センター所長

魚津市スポーツ推進審議会委員名簿

氏 名	所 属 等
木下 眞	魚津市公民館連合会 (本江公民館長)
宮川 良輔	公益財団法人魚津市体育協会 副理事長
宮口 隆志	魚津市スポーツ推進委員協議会 会長
河崎 忠行	魚津市スポーツ少年団 本部長
石川 道範	魚津市学校体育施設開放管理指導員協議会 会長
小笠原 裕子	魚津市バレーボール協会副理事長
谷山 博徳	魚津市小学校体育連盟 会長
八倉巻 清彦	魚津市中学校体育連盟 会長
荒川 美知子	魚津市連合婦人会 理事
下村 芳美	魚津市女性スポーツの会 副会長

学識経験者の意見

○ 学校教育の充実

◇ 確かな学力を育む教育の推進

- ・「魚津っ子の学び向上委員会」や「学力向上プラン研究事業」等の取組により、学力の向上やその維持に一定の成果が見られるが、中学校においては成果指標の目標値と実績値に開きが生じている。現状を分析し、教員研修による力量向上や授業改善、中学校における放課後学習の充実等の更なる取組、実践が望まれる。
- ・発達障害と思われる児童及び学習に不応を示す児童が増加傾向にある。インクルーシブ教育の考え方も保護者に広がりつつある状況を踏まえ、特別な支援を必要とする児童生徒のための「特別支援スタディメイト」「学習支援員」等の拡充が必要不可欠である。今後も各学校における児童生徒の実態を考慮した支援の継続が必要である。
- ・「魚津市小学校英語教育推進計画」に基づき、小学校専任のALTや外国語指導助手を配置して英語教育が行われている。引き続き、英語に親しむ活動の充実を目指し、指導形態や指導方法、教材等の工夫や改善が望まれる。

◇ 豊かな心を育む教育の推進

- ・不登校児童生徒の増加傾向に対し、学校の早期対応や関係機関と連携した専門的な指導・相談ができる組織的な取組をサポートする体制づくり等が進められている。中学校の不登校生徒の割合が増加している状況にあり、不登校児童生徒の早期発
- ・対応とともに発達障害等の特別な支援を要する児童生徒に対し、小中連携した情報交換や対応策が必要と思われる。適応指導教室「すまいる」は、不登校傾向や特別な支援を要する児童生徒の自立支援に有効に機能している。今後も様々なケースの増加が予想されるので、スタッフの増員や専門的な指導・相談体制の充実が望まれる。
- ・学校司書の配置により、図書を整備や読書環境の充実が進められているが、成果指標の1か月の読書冊数は、過去7年間で最低の7.2冊で減少の一途である。読書離れは社会問題であり、親世代の影響も大きい。読書をする習慣の形成に目標を置き、家庭や世代を越えた読書活動の状況分析と方策が必要である。読書冊数を上げることが難しいとすれば、今後は「全く読書をしない子供をつくらない」という目標にシフトし、成果指標を読んだ本の冊数ではなく「不読率」に変更して取組を工夫するなど、実態に応じた事業展開が望まれる。
- ・中学生の「社会に学ぶ14歳の挑戦事業」は地域社会での体験活動を通して、豊かな人間性、社会性を育てている。
- ・「魚津市ふるさと教育スタンダードプラン」に基づく「ふるさと発見バス」や地場産業体験学習は、ふるさとに対する誇りと愛着心の育成に役立っている。成果が表れるのはまだまだ先のことと考えられるが、故郷への愛情を根付かせてほしいと願

っている。

- ・「いのちの教育推進事業」における、命の尊さや他を思いやり、いたわる心の育成を目的とした学習や体験活動は、今後も継続が望まれる。また、魚津市子ども会議で取り上げられた中学校のネットルールづくりの取組は、自分たちで自分自身を守る意識を高める上でとても有意義である。中学校はもちろん小学校、保護者、家庭への取組に広がり、発展していくことを期待する。

◇ 健やかな体を育む教育の推進

- ・測定方法の変更による影響かもしれないが、残食率がやや増加傾向である。今後も、「第2期魚津市食育推進計画」に基づき、食べ物を無駄にせず、また、児童生徒が食に対する正しい知識を身に付け、食を通して自らが自己管理できるよう計画的な食育の推進が望まれる。
- ・けがや病気で保健室に来室する件数が年々増加している。相談しやすい体制が整っていると受け取れるが、身体的にも精神的にも課題を抱える児童生徒が増えているとすれば、その原因を分析し、必要な指導や環境整備等の対応が必要である。

◇ 教育環境の整備・充実

- ・小中学校の普通教室の冷房化率が100%となり、教育環境が整えられ、学校間の差が改善された。
- ・「教育情報化整備基本計画」に基づき計画的にICT機器が整備され、指導の充実が図られている。国の方針や動向に注視しながら、各学校の実態に応じた施設・設備の計画的な充実・改善が必要である。併せて、新規に導入される情報機器を十分に活用できる教員のサポートも急務と思われる。
- ・小中学校の就学援助事業における適切・適正な支援実施は、家庭の経済的理由によらず等しく教育を受けることができるようにするために必要である。今年度、4月に入学する児童生徒への学用品費支給が前年度中に行われたように、今後も効果的な支援が継続できるよう事業の推進を期待する。
- ・学校統合に伴い児童の通学経路や距離も変化している。登下校の安全を図るために「魚津市小中学校通学安全プラン」に基づき、交通量の多い道路や交差点、横断歩道等の交通の要所、用水等の危険箇所の点検と安全対策の徹底が望まれる。

○ 生涯学習の推進

◇ 学び続ける環境づくり

- ・新川学びの森天神山交流館の今後の行方について懸念している。
- ・コロナ禍における生涯学習の機会の充実のため、リモートによる講座の開催も検討してはどうか。

◇ 地域の教育力の向上

- ・生涯学習の機会の提供等について、市町村間の連携がうまくできないか。
- ・生涯学習の推進が、介護予防、心身ともに健康な高齢者を増やし、医療費削減につながるような相乗効果を生み出せるようになればいいと思う。

◇ 博物館の充実

- ・図書館は、書籍以外にも映像教材もあり、子どもたちに好評な施設である。
- ・埋没林博物館はキッズルームなどの無料ゾーンがあり利用しやすくなった。

○ 文化の振興

◇ 芸術文化活動の推進について

- ・劇団四季など、子どもが本物に触れる機会は貴重である。鑑賞することで子どもの感受性を高めることにつながる。今後も継続してもらいたい。
- ・芸術鑑賞も大切であるが、子ども（小中学生）のうちに、新川文化ホールという音響設備の整った施設で、鑑賞することが実は貴重な経験になっている。学校では体験できないものだからこそ、学校の授業とは違う価値がある。学校の体育館ではなく、文化ホールでやる意義がそこにあるのではないか。
- ・文化ホールは魅力的な施設なので、舞台裏や楽屋などの裏側を見学できるツアーも面白いのではないか。
- ・音楽のまちづくり事業の合唱指導は、今後も継続してほしい。音楽指導の方法が大変素晴らしい。

◇ 地域の歴史や文化の保存継承

- ・魚津の文化財（松倉城跡や東山円筒分水、魚津浦の蜃気楼など）や様々な施設を、観光面にも有効活用できるか課題。コロナ禍により遠出が難しい今、魚津近隣にいる人を呼び込む取り組みも大切ではないか。

○ 生涯スポーツ・レクリエーションの振興

◇ 子どもの体力向上

- ・スポーツに取り組むことが子供の体力向上につながると思われませんが、子供にスポーツを単に楽しむ考え方と技術向上を突き詰める考え方を持つ保護者の2極化が進み、あまり時間をかけず保護者の負担が少ない、楽しくて魅力のある活動を求める親子が増えているように思えます。

現在、スポーツ少年団員数は減少傾向であり、少子化の影響からも減少を食い止めることは厳しいことではありますが、子供の体力向上のためスポーツ少年団の活動は重要であると思います。

そうしたことから、子供の体力向上につながり、そして多様な価値観を持つ保護者のニーズにあったスポーツクラブが求められます。

魚津市体育協会のスポーツクラブであるうおづスポラで実施している小さい子から高校生等、様々な世代で活動できる地域型スポーツクラブの充実・拡大により、スポーツに興味を持ちスポーツに取り組む子供達が増加することが望まれます。

◇ 生涯スポーツの推進

- ・「週1回以上スポーツする市民の割合」が増加傾向であることは素晴らしい成果であり、今までの事業や取組みがよかったと自負してよいと言えます。現在の取組をこのまま継続しつつ、市民の意見を取り入れて内容を工夫しながら生涯スポーツを推進して行ってほしい。

◇ 競技スポーツの推進

- ・中学校の部活動はここ数年、団体競技で複数校の合同チームが増えてきている。また、学校外のクラブチームへの参加も増加傾向にあり、学校部活動に入らない生徒が増えている。教員の働き改革への動きもあり、文科省では学校から切り離して地域型スポーツへの移行を打ち出しており、この方向性の具現化を進める必要があります。

令和元年度事務事業説明書

魚津市教育委員会

教育委員会事務局

《教育総務課》

概要

教育総務課では、教育委員会会議を11回開催し、44件の議案を審議した。

私学等教育振興事業として、学校法人荒井学園新川高等学校に対し、三学年普通コース教室環境整備事業に500,000円を補助した。

経済的な理由によって修学が困難で、かつ優秀な学生を支援するため、新たに6名の学生に奨学資金を貸与した。また、定住促進事業として、奨学資金を返済している市内在住者4名に返済金の一部補助を行った。

本市において、国の第3期教育振興基本計画に掲げられている目標「ICT利活用のための基盤の整備」を推進するために、魚津市教育情報化整備基本計画における学校ICT環境の整備内容を前倒して、星の杜・道下・経田小学校の校内無線LAN環境整備や可搬式PC及び電子黒板の整備を行った。

さらに、教育環境の整備のため、小中学校の空調設備整備を行い、普通教室の設置率は100%となった。

平成31年2月に星の杜小学校の校舎本体工事が完了し、平成31年4月に開校した。令和2年1月には学童保育室を整備した西棟、正門棟、グラウンド整備工事が完了し、竣工式を行った。3月に駐車場整備工事が完了した。

総務係

1. 教育委員（令和元年10月1日現在）

職	氏名	任 期
教育長	島山 敏一	平成27年4月1日 ～ 令和3年3月31日
教育長職務代理	島津 豊	平成24年10月1日 ～ 令和2年9月30日
委員	伊東 潤一郎	平成29年10月1日 ～ 令和3年9月30日
委員	山浦 春美	平成30年10月1日 ～ 令和4年9月30日
委員	片山 さゆり	令和元年10月1日 ～ 令和5年9月30日

2. 教育委員会会議の開催 11回

3. 教育委員会会議の開催日及び議決に関する事項

開催日	審議・議決事項
平成31年4月1日	魚津市立図書館条例施行規則の一部改正について
	公営施設使用の個人演説会等開催のために必要な設備の程度その他必要な事項について
	公営費用納付額について
	平成31年度魚津市学校区等の委嘱について
	魚津市社会教育委員の委嘱について
	魚津市社会教育指導員の委嘱について
	魚津市文化財保護審議会委員の任命について
	魚津市少年補導センター補導委員の委嘱について
	魚津市音楽開放施設利用事業における管理補導員の任命について
	魚津市スポーツ振興審議会委員の任命について
	魚津市学校体育施設等開放事業における管理指導員の任命について
	魚津市公民館長の任命について
	魚津市公民館主事の任命について
	魚津市公民館書記の任命について
	魚津市公民館指導員の委嘱について
	魚津市優良公民館職員等表彰について
	魚津市学校給食運営委員会委員の委嘱について
	魚津市図書館協議会委員の任命について
	令和元年5月8日
令和元年6月3日	魚津市教育委員会表彰等規則に基づく表彰について
	魚津市公民館運営審議会委員の委嘱について
令和元年7月1日	魚津市就学援助に関する要綱について
令和元年8月6日	令和2年度使用小中学校用教科用図書採択について
令和元年9月2日	魚津市立小中学校管理規則の一部改正について
令和元年10月1日	魚津市教育委員会表彰等規則に基づく表彰について
令和元年11月1日	(報告事項のみ)
令和元年12月2日	魚津市公民館指導員に関する規則の廃止について
	魚津市博物館条例施行規則の一部改正について
令和2年1月16日	魚津市スポーツ競技大会出場激励金交付要綱の制定について
	魚津市公民館書記の任命について
	魚津市公民館運営審議会委員の委嘱について
令和2年2月27日	新川学びの森天神山交流館条例施行規則の一部改正について
	魚津市営体育施設条例施行規則の一部改正について
	魚津市公民館条例施行規則の一部改正について
	魚津市博物館条例施行規則の一部改正について
	魚津市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令について
	魚津市教育委員会職員の勤務時間等に関する規程の一部を改正する訓令
	魚津市公用車安全運転管理規程の一部を改正する訓令について
	下新川・黒部・魚津地区教科用図書採択協議会要綱の制定について
	魚津市少年補導センター設置要綱の制定について
	公営施設使用の個人演説会等の開催のために必要な設備の程度その他の必要な事項について
	公営費用負担額について
	魚津市公民館運営審議会委員の委嘱について
	教育委員会の事務の点検及び評価結果報告書(平成30年度分)について
	令和2年度魚津市教育委員会重点施策について

4. 文教施設一覧表（令和元年5月1日現在）

資料：公立学校施設台帳

施設名	保有教室数（室）			建物面積（㎡）				校地面積（㎡）		
	普通	特別	計	校舎	体育館	その他	計	保有	借用	計
大町幼稚園	3		3	620			620	1,520		1,520
幼稚園計	3	0	3	620	0	0	620	1,520	0	1,520
星の杜小学校	15	7	22	4,705	710	12	5,427	13,725		13,725
よつば小学校	21	10	31	6,338	1,040	129	7,507	15,696		15,696
清流小学校	17	7	24	4,362	827	39	5,228	17,736		17,736
道下小学校	13	10	23	3,962	784	83	4,829	11,780		11,780
経田小学校	8	8	16	3,503	896	38	4,437	9,840	2,850	12,690
小学校計	74	42	116	22,870	4,257	301	27,428	68,777	2,850	71,627
西部中学校	17	18	35	7,194	1,661	567	9,422	4,053	29,014	33,067
東部中学校	18	17	35	7,040	1,267	649	8,956	22,648	2,623	25,271
中学校計	35	35	70	14,234	2,928	1,216	18,378	26,701	31,637	58,338
学校計	109	77	186	37,104	7,185	1,517	45,806	95,478	34,487	129,965

5. 令和元年度奨学資金貸付状況

（単位：人、円）

	継続受給者			新規受給者			受給者計		
	人数	月額	年間貸与額	人数	月額	年間貸与額	人数	月額	年間貸与額
高校生	0	13,000	0	0	13,000	0	0	13,000	0
大学等	7	40,000	3,360,000	6	40,000	2,880,000	13	40,000	6,240,000
計	7		3,360,000	6		2,880,000	13		6,240,000

6. 小中学校維持管理、整備事業

(1) 主な工事関係

工 事 名	業者名	契約金額 R 元年執行額	契約年月日	完成年月日
住吉・上中島・松倉統合小学校木造校舎新築事業 西棟等建築主体工事	千田建設株式会社	316,548,000 189,948,000	平成31年4月1日	令和2年1月6日
住吉・上中島・松倉統合小学校木造校舎新築事業 西棟等機械設備工事	有限会社 寺崎設備工業所	14,850,000 14,850,000	令和元年5月13日	令和2年1月6日
住吉・上中島・松倉統合小学校木造校舎新築事業 西棟等電気設備工事	倉元電機商会(株)	24,717,000 24,717,000	令和元年5月15日	令和2年1月6日
星の杜小学校駐車場整備工事	朝野工業株式会社	22,220,000 22,220,000	令和元年10月17日	令和2年3月19日
旧上野方小学校体育館トイレ増築工事	株式会社 東城	26,829,000 26,829,000	令和元年8月26日	令和2年3月10日
経田小学校冷暖房設備設置工事	ユウホー設備株式会社	15,768,000 15,768,000	平成31年4月1日	令和元年6月11日
道下小学校冷暖房設備設置工事	(株) マツバラ工務店	38,718,000 23,318,000	平成31年4月1日	令和元年6月18日
西部中学校特別教室冷暖房設備設置工事	(株) スペースシステム	21,276,000 12,766,000	平成31年4月1日	令和元年5月10日
計	8件	480,926,000 330,416,000		

(2) 主な委託関係

業務名	業者名	契約金額 R 元年執行額	契約年月日	完成年月日
住吉・上中島・松倉統合小学校木造校舎新築事業 西棟等工 事監理業務	(仮称) 住吉・上中島・松 倉統合小学校木造校舎新築 事業設計業務	7,020,000 7,020,000	平成31年4月1日	令和2年1月6日
魚津市教育情報化基盤ソフトウェア更新業務 小学校分	(株) インテック	1,512,000 1,512,000	令和元年7月25日	令和元年8月31日
WindowsUpdateに伴うライセンス更新及びアップデート委託 業務	(株) インテック	5,247,000 5,247,000	令和元年8月30日	令和元年12月31日

《学校給食センター》

概要

学校給食センターでは、市内の中学校2校、小学校5校、幼稚園1園に学校給食を調理・配送し、主食は週当たり米飯3.5回、パン（麺）1.5回の実施をしている。

栄養教諭による給食指導や残食調査、学校給食主任との打ち合わせにより児童生徒の食事实態、食べ物の嗜好の把握に努め、調和の取れた食生活を実践する給食献立の作成を行った。地場産物・郷土料理・行事食等を取り入れ、地域に対する理解とふるさとの味への関心を深めるように配慮するとともに、給食をより楽しくするために、セレクト給食、バイキング給食等を実施し、食事内容の多様化に努めた。

食物アレルギーを持つ児童生徒に対応するため、保護者面談等を実施し、除去食や代替食の提供を行った。

学校給食への理解を深めるため、保護者の試食会を5回実施するとともに学校給食センター見学者の受け入れを行ったほか、学校給食センターから栄養教諭、調理員、職員が各学校に出向き、会食を通じて栄養指導を行う「学校給食訪問」は延べ8回実施した。

令和元年5月21日に学校給食運営委員会を開催し、同年度の給食費等を決定した。また、令和2年1月28日の物資選定委員会において、次年度使用の学校給食物資について選定を行った。

新たな食物アレルギー対応として、平成29年度に策定した「魚津市学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」を今年度から実施した。また、学校教育課と連携し、市内小学2年生を対象に「ふるさと発見パス」の受け入れや、星の杜小学校、よつば小学校において生産者等との交流会食も実施した。

給食係

1. 施設の概要

- ・位置 魚津市川縁262番地
- ・建物面積 1,743㎡
- ・敷地面積 5,096㎡

2. 学校給食実施状況

(単位：日、食、本、円)

学 校 名	完全給食日数	完全給食延食数	牛乳欠食延本数	年間給食費	
中 学 校	西部中学校	180	90,617	915	29,268,627
	東部中学校	178	101,742	1,447	32,836,959
	小計	358	192,359	2,362	62,105,586
小 学 校	星の杜小学校	177	56,280	0	15,532,309
	よつば小学校	179	115,930	1,373	31,905,231
	清流小学校	178	84,975	489	23,414,888
	道下小学校	179	50,678	0	13,978,704
	経田小学校	179	33,631	176	9,269,344
	小計	892	341,494	2,038	94,100,476
大町幼稚園	172	4,843		692,787	
学校給食センター	183	1,265	28	347,380	
㈱東洋食品	183	4,159	0	1,147,776	
試食会(小学校)	10	399	0	110,724	
試食会(中学校)	0	0	0	0	
その他試食会等	7	94	0	27,980	
合計	1,805	544,613	4,428	158,532,709	

※ 中学校分62,105,586円から127,433円を返納(返納後 中学校計61,978,153円 合計158,405,276円)

3. 給食費

(単位：円)

区分	月額(10カ月平均)給食費	完全給食1食当たりの給食費							
		主食費		副食費		牛乳代	計		
中学校	5,823	4~5月	68	4~5月	192	4~5月	53	4~5月	313
		6~3月	70	6~3月	201	6~3月	55	6~3月	326
小学校	4,937	4~5月	58	4~5月	156	4~5月	53	4~5月	267
		6~3月	59	6~3月	164	6~3月	55	6~3月	278
幼稚園	2,460			4~5月	139			4~5月	139
				6~3月	144			6~3月	144

4. 学校給食の残食率

(単位：%)

	中学校	小学校		みそ汁、カレー、焼きそば等(汁)	肉、魚等(主菜)	サラダ、和え物等(副菜)	全体
小・中学校別残食率	1.53	2.63	年間の残食量/年間の供給量	2.5	1.4	3.6	2.5
※率平均	(0.77)	(1.47)		(1.3)	(0.9)	(2.7)	(1.4)

※ () 内は、平成30年度の値

5. 栄養管理

脂肪・塩分の過剰摂取にならないようにし、不足しがちなカルシウム・鉄分・ビタミンCなどの栄養素に配慮した。また、食品の種類を幅広く求めバランスのとれた食事内容となるよう努めた。

6. 衛生管理

食中毒の発生防止を重点事項とし、有害物や異物を食物に付着混入させないために、食品の選択・購入・保管・調理・配送に十分注意を払った。

7. 栄養教諭による食育指導・講師派遣等

小中学校での授業実施・・・・・・・・・・20回

P T A等での講師・・・・・・・・・・13回

給食時の指導・・・・・・・・・・中学校 9回、小学校 74回、幼稚園 2回
 小学生と生産者との会食・・・・・・・・6月、10月実施

8. 職員の研修

富山県新川厚生センター魚津支所から講師を招き、衛生管理の徹底と資質の向上を図った。
 各種栄養教諭研修、共同調理場連絡協議会主催の管理職研修会などに参加した。

9. 施設設備・物品の更新等

(1) 消耗品系

(単位：個、円)

名称	個数	金額	名称	個数	金額	名称	個数	金額
深皿	250	209,825	汁椀	120	102,564	菜皿	530	461,153
プラスチック	5	18,252	食器カゴ	8	58,860	トレーカゴ	10	64,800
フライバット	50	351,824	二重保温食缶:16ℓ	17	215,050	二重保温食缶:8ℓ	2	24,200
食器カゴ用ネームプレート	200	26,400	ノータッチディスペンサー	5	48,840	非接触放射温度計	1	9,702

(2) 備品系

(単位：個、円)

名称	個数	金額
防水型デジタル温度計	2	41,420

10. 業務委託

(単位：円)

業務名	業者名	支払金額	期間
学校給食調理・洗浄等業務	㈱東洋食品	60,767,500	平成31年4月1日～令和2年3月31日
学校給食配送業務	㈱魚津清掃公社	11,860,818	平成31年4月1日～令和2年3月31日
100万円未満の業務	8件	1,576,284	
計	10件	74,204,602	

《学校教育課》

概要

学校教育課では、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を育む教育の実現のため、小中学校新教育課程実践推進事業を継続するとともに各事業を推進した。

小・中学校学習指導要領に基づく教育を実践し、創意ある教育課程を編成するため、市小・中学校教育研究会、学校課題研修等の教員研究組織へ助成を行った。中学校2校では、「社会に学ぶ14歳の挑戦事業」を実施し、自主性や豊かな人間性、社会性等を育むとともに、地域社会での体験活動を通じて心の教育を推進した。

英語教育では、「魚津市小学校英語教育推進計画」に基づき、小学校にALT（外国語指導助手）を2名、英語活動指導員を1名配置し、外国語活動の指導の充実を図るとともに、1・2年生に対しても英語に親しむ機会を設けた。中学校にはALT2名を継続配置し、英語科の指導の充実に努めた。

学校司書を市内全小中学校に配置し、読書指導、児童生徒の読書意欲の向上を図った。また、「第2次魚津市子ども読書活動推進計画」に基づき、図書室の環境整備と子どもの読書活動を推進した。また、生徒の学力向上、学習習慣の定着を目指し、中学校2校で放課後学習サポートを実施した。

豊かな心を育む教育として、命を大切に学習や体験をとおして、命の尊さを学び、児童生徒がお互いに相手を思いやる心を育むため「いのちの教育推進事業」を実施した。また、ふるさとに誇りと愛着をもち、心豊かに生きる子供の育成を目指し、「ふるさと教育スタンダードプラン」に基づき、ふるさと発見バス事業及び地場産業体験事業を実施した。

魚津市子ども会議では、「みんなが楽しく過ごせる学校に～友達との関わり方について考えよう～」をテーマに各校の実践について話し合うとともに、中学校のネットルールづくりの取組みを発表した。

また、魚津市教育センター内で適応指導教室「すまいる」を運営し、不登校児童生徒の自立に向けた支援を実施した。

そのほか、遠距離通学児童の登・下校時の交通手段確保として、よつば小学校、清流小学校、星の杜小学校スクールバスの運行を実施した。また、教育の機会均等を図るため、小中学校就学援助事業を実施するとともに、片道6km以上の中学生を対象にバス通学運賃の補助を行った。また、発達障害等、特別な支援を要する児童生徒を支援するために特別支援スタディ・メイトや学習支援員を各小中学校へ配置したほか、学校多忙化解消に向けスクールサポーターや部活動指導員を配置し、教員の負担軽減を図った。

1. 小・中学校児童生徒等（令和元年5月1日現在）

施設名	校長氏名	学級数（室）	教職員数（人）	児童・生徒数（人）		
				男	女	計
星の杜小学校	野口 高志	14	27	134	165	299
よつば小学校	宝田 哲	21	39	319	305	624
清流小学校	水橋 渉	16	31	224	231	455
道下小学校	松原 仁美	13	22	130	138	268
経田小学校	上田 靖	8	17	90	82	172
小 学 校 計		72	136	897	921	1,818
西部中学校	宝田 幸嗣	17	40	260	227	487
東部中学校	八倉巻清彦	18	42	289	263	552
中 学 校 計		35	82	549	490	1,039
学校計		107	218	1,446	1,411	2,857

2. 令和元年度就学援助費一覧

（単位：円）

	人数 （人）	学用品費・ 通学用品費	給食費	体育費 ・ 技費	校外活動費	新入学用品費	修学旅行費	遠距離通学費	計
小学校	131	1,238,898	5,058,965	0	201,805	919,600	136,539	35,460	7,591,398
中学校	99	1,923,572	4,557,244	54,900	230,180	1,797,200	1,811,718	64,860	10,439,773
計	230	3,162,470	9,616,209	54,900	431,985	2,716,800	1,948,257	100,320	18,031,171

3. 令和元年度各種学習支援員等配置状況

（単位：人）

学校名	特別支援 スタディメイト	学習支援員	外国語活動 指導員・ALT	学校司書
星の杜小学校	3		※ALT1、※1	1
よつば小学校	3	4	※ALT1、※1	1
清流小学校	4	2	※ALT1、※1	1
道下小学校	1	2	※ALT1、※1	※1
経田小学校	2		※ALT1	※1
西部中学校	1	1	ALT 1	1
東部中学校	2	1	ALT 1	1
合 計（実人数）	16	10	11(5)	7(6)

※ 2校以上兼務

《教育センター》

概要

教職員のニーズに対応できる今日的な教育課題に関する研修事業を行い、教員の資質及び指導力の向上を図った。また、児童生徒の健全育成を図るために、生徒指導の体制づくりや教育相談等の充実に努めた。

市情報教育研究会と連携し、教育用コンピュータ管理運用規定の周知徹底や教員のICT活用指導力の向上を図った。

1. 研修事業

(1) 現地研修

- ・理科教育講座（自然観察）（富山県総合教育センター協業）

(2) 教育課程研修

- ・魚津市とやま型学力向上プログラム研修会『「教える専門家」から『学びの専門家』へ～協同的な学びのデザインとリフレクション～』（兼教務主任研修会）

(3) 領域研修

- ・外国語活動に関する講演会「新学習指導要領にみる小中の英語教育」（魚津地区教育センター協業）
- ・生徒指導に関する講演会「子どもたちのやる気を引き出す言葉の力 ペップトーク」（魚津地区教育センター協業）
- ・道徳に関する講演会「道徳科の特質を生かした授業改善と評価」（魚津地区教育センター協業）
- ・生徒指導研修会「ネットトラブル対策について」
- ・特別支援教育研修会「特別な支援を必要とする児童生徒や保護者への対応について」
- ・外国語活動研修会
- ・ICT研修（初級、中級、上級）
- ・プログラミング教育研修会

(4) 学校管理研修

- ・中堅教員研修

2. 生徒指導への援助と教育相談

- ・生徒指導協議会との連携・・・生徒指導協議会6回開催
- ・生徒指導啓発資料の作成・配布
- ・相談電話への対応
- ・不審者情報の把握と各方面への早期発信
- ・不登校、問題行動等への関係機関との連携を含めた指導・援助
- ・魚津市適応指導教室「すまいる」の運営

3. その他の事業

- ・「おもしろ科学教室」の企画・運営
- ・魚津市小中学校科学展覧会の開催
- ・魚津地区理科自由研究・発明くふう参考展（魚津地区教育センター協業）
- ・視聴覚ライブラリーの管理・運営
- ・教科書センターの管理・運営（教科書展示会の開催）
- ・教育図書、教材、資料等の貸し出し
- ・「魚津市子ども会議」の企画・運営協力

《生涯学習・スポーツ課》

概要

生涯学習・スポーツ課は、生涯学習・文化係及びスポーツ係、市史編纂室で構成されている。

生涯学習・文化係は、生涯学習推進のため、学び続ける環境づくり、地域の教育力の向上、博物館の充実に取り組んだ。生涯学習教室の開設と、受講生の成果を発表する場として予定していた生涯学習フェスティバルは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。また、文化の振興のため、誰もが芸術文化に親しみ、心の豊かさや喜びを感じられるまちづくりを進めるとともに、地域の歴史文化の保存・継承に取り組んだ。

青少年教育では、関係団体の育成強化に努めるとともに、青少年健全育成事業として、井原市との友好親善都市児童交流事業を実施し、明日を担う青少年の健やかな育成に努めた。また、新成人を交えた実行委員会による手作り感覚あふれる成人式を実施した。

家庭教育では、子育て講演会・子育て講座、親学び講座等を実施し、子どもの健やかな成長を助けるために心の教育の推進や家庭教育力の向上を図った。

女性教育では、魚津市連合婦人会主催の研修、家庭教育セミナー等の開催を支援した。

高齢者教育では、高齢者人材活用登録者の各種学級への派遣や高齢者学級合同研修や自主研修などを支援した。

青年活動の推進では、青年教室やサークルの開催、市内の青年層で構成される団体に事業を委託するなど、若者による地域活性化を図った。

芸術文化関係では、「人・文化を育むまち」をめざし、市文化協会、市美術協会等の文化団体の支援、市民文化祭、市美術展等、市民レベルでの芸術文化活動の活性化を図った。市文化協会については、魚津市文化振興基金を活用し、魚津市文化協会創立30周年記念事業（記念式典、記念講演会、記念祝賀会）を支援し、魚津市友好親善都市井原市の文化協会との連絡調整などを行った。また、音楽のまちづくり事業、学びの森音楽祭の開催、市内の小・中学生を対象とした美術や音楽の団体鑑賞会の実施等を通して音楽文化の振興を図った。これらの事業や活動の拠点施設である新川文化ホール及び新川学びの森天神山交流館については、指定管理による適正な管理運営に努めた。また、両館の条例改正を行い、令和2年4月1日からの利用料金の見直しを行った。

文化財関係では、「魚津浦の屨気楼（御旅屋跡）」「東山円筒分水槽」の国登録文化財の意見具申や市内遺跡試掘調査、旧沢崎家住宅の修理等、文化財を保存・活用し、次世代に引き継ぐための施策を行った。

博物館関係では、歴史民俗博物館を管理運営するとともに、企画展の開催、市内全小学校の6年生を対象にした企画展示見学会「ふるさと教育」等を実施し、郷土の歴史や文化財に関する普及啓発活動を行った。

市史編纂室は、「魚津市史自然編」を刊行した。平成26年度（2014）から魚津市の自然に関する調査を進め、平成27年度より編纂委員会を設置し、各専門家に執筆を依頼。執筆には魚津市で調査研究に携わる市職員や施設管理公社職員も担当した。内容は「魚津の三大奇観」に関する最新の研究成果をはじめ、自然の歴史的流れや人間との関わりについて言及している。

スポーツ係は、「スポーツでつなごう きときと魚津のまちづくり」を基本目標とし、「子どもの体力向上」、「生涯スポーツの推進」、「競技スポーツの推進」を基本方針とした「魚津きときとスポーツプラン」（平成25年度～平成34年度）の実現に向け、各種スポーツ関係団体と連携し、スポーツ大会やイベント、教室等を開催するとともに、住民の身近なスポーツ施設である学校体育施設を開放し、地域のスポーツ振興を図った。

「第39回魚津しんきろうマラソン大会」は、6,762名が参加し、盛大に開催された。また、マドンナ達の甲子園として全国的に定着した「第33回全日本大学女子野球選手権大会」も盛大に開催され、両大会は魚津の春・夏の風物詩として全国に誇れる大会となった。4回目の開催となる小中高校生を対象としたパナソニックのラグビーチームワイルドナイツのラグビー教室や、UO!SPO事業（生涯スポーツサポート事業）を上中島地区や上野方地区、天神地区、ありそドームの4箇所で開催した。この事業は各地区の体育振興会と協力し、地区単位でのニュースポーツの体験や体力テストを通じた自身の体力の把握など自分に必要な運動や健康について考える場を

提供すると同時に、地域住民同士がお互いに交流しながら汗を流すことで、今後の運動・スポーツの継続につながるものです。これらを魚津市スポーツ推進委員協議会、総合型地域スポーツクラブ、市健康センター、市包括支援センター等と連携して行うことで、成人のスポーツ実施率の向上と、健康寿命の延伸を図ることを目的に実施した。また、体操種目で元オリンピック選手の鶴見虹子さんを講師に招いた体操教室の開催や、ボッチャ競技を広く市民に普及するための体験会等を（一社）日本ユニバーサルボッチャ連盟や民間企業と連携して開催し、2020年東京オリンピック・パラリンピックへの機運醸成を図った。さらに（一社）日本ボッチャ協会から講師を招き、ボッチャサポーター講習会を開催し、ボッチャサポーターの育成にも取り組んだ。

スポーツ施設については、指定管理による利用サービスの拡充や自主事業の積極的な開催など、利用者ニーズに基づいた施設運営が図られた。また、室内温水プール建設の検討のため、PFI導入可能性調査の実施や（公財）日本水泳連盟による25mプール公認の継続、（公財）日本陸上競技連盟によるしんきろうマラソンハーフコース及び10kmコースの公認の継続を行った。

施設の整備として、桃山陸上競技場の芝生切下げ工事、トラックマーキング修繕工事や合併浄化槽エア配管更新工事、ありそドームトレーニングマシン更新や温水プール蒸気ボイラーニップル取替修繕工事等を行った。施設の分煙化を進めるため、㈱JTの寄贈により、ありそドーム屋外に喫煙設備を設置する他、桃山運動公園（10箇所）、天神山野球場（2箇所）に案内表示ポール及び灰皿を設置した。

施設の長寿命化を図るため、スポーツ施設長寿命化計画の作成や広告収入源の確保のための桃山野球場外野ラバーフェンス広告の募集を行った。

スポーツ施設の条例改正を行い、令和2年4月1日からの利用料金の見直しを行った。

生涯学習・文化係

1. 社会教育委員

社会教育委員会議を6月5日と令和2年2月18日に開催し、社会教育関係事業に対する意見を求めた。

社会教育委員：宝田幸嗣氏（市中学校長会）、宝田哲氏（市小学校長会）、井口勝義氏（市公民館連合会）、吉田信義氏（市体育協会）、関口謙一氏（市PTA連合会）、坂本恵子氏（市連合婦人会）、朝本靖之氏（ボーイスカウト魚津第2団）、大城克明氏（青少年育成魚津市民会議）、野澤良成氏、能登佳彦氏（以上2名は学識経験者）

2. 社会教育指導員

社会教育指導員1名（担当分野：生涯学習教室等事業、児童交流事業、成人式事業、高齢者教育等）を委嘱し、市内の生涯学習教室等の開催状況を把握するとともに各分野の指導と事業の振興に努めた。

3. 各種事業

(1) 青少年教育

子ども達の自主性及び社会性を養い青少年の健全育成を図るため、市内社会教育団体や地域と連携を取り、街頭活動や講演会等開催した。

子ども・若者育成支援強調月間に合わせ、特別研修会「青少年を取り巻く環境について」（講師：田村 恵子 県警察本部少年女性安全課 少年警察補導員）を開催した。

(2) 女性教育

女性の社会参加を促し、女性が能力を発揮するために、各地区婦人会などで構成される市連合婦人会の活動等を支援した。

(3) 家庭教育

心豊かな子どもを育成するため、親の関わり、地域社会の関わり等、体系的な学習を通し家庭教育の充実

を図った。

- ・各小学校の就学時健診等を利用して子育て講演会の開催（小・中2校で実施）
- ・各保育園・幼稚園ごとに園の行事に合わせて子育て講座を開催（2園で実施）
- ・親が子育てについても学び、考える機会を設ける親学び講座の開催を支援（小・中で6校実施）

(4) 高齢者教育

高齢者人材活用事業を行い、各地区の高齢者学級に人材活用登録者を派遣し、高齢者の生きがいと社会参加を高めることに努めた。

(5) 生涯学習教室等

芸術・文化・趣味・健康・生活・一般などの各分野において、延べ7教室を開講し82名が受講した。また、生涯学習教室の修了生でつくる友の会では、29教室338名がさらに学びの輪を広げた。

- ・第9回 魚津市生涯学習フェスティバル

令和2年3月15日(日)新川学びの森天神山交流館において予定していた第9回魚津市生涯学習フェスティバルは新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止となった。

(6) 第36回井原市友好親善都市児童交流事業

8月3日(土)～5日(月)友好親善都市岡山県井原市の児童代表19名が魚津市を訪問し、両市児童の交流を通して相互理解と友好を深めた。併せて、北海道東川町の越中踊りこども保存会11名との合同交流も行った。

(7) 成人式

新成人と青年層からなる実行委員会が、企画から運営までを担当し、新成人の意見を取り入れた手作り感覚の成人式を実施した。

- ・令和2年1月12日(日)新川文化ホールにおいて開催し、新成人439名のうち345名が出席した。

(8) 学びの森青年事業

魚津市在住又は市内の中小企業などで働く青少年の福祉の推進を図るために、新川学びの森天神山交流館にてスポーツ・レクリエーション・文化教室等の健全な余暇活動の場を提供し、教養教室やサークル、各種行事等を通年で開催した。

(9) 青年活動パワーアップ事業

若者の視点による魚津市の活性化を目的とした事業を市内在住・在勤の青年層で構成される団体（うおづ屋）に委託、実施した。

- ・うおづ屋主催事業：魚津市内で活動する若者やグループを紹介する青年取材誌「YOU～Vol.6」を発刊し、全戸配布した。

4. 社会教育団体等の活動

(1) 魚津市連合婦人会

「安心・安全な地域創造に努めようー地域に根ざした活動をー」をスローガンに、女性セミナー、ゴミ減量化・資源化運動、女性リーダー研修、県内外での研修、環境フェスティバル等多様な事業を実施するとともに、他団体との連携事業を行いながら、魅力あるふるさとづくりに努めた。

(2) 青少年育成魚津市民会議

「広げよう、青少年をはぐくむネットワーク」をスローガンに、夏の青少年の非行・被害防止に取り組む運動、環境浄化活動、広報啓発活動（街頭キャンペーン、広報紙「あたたか通信」の発行）、有害環境立入調査等を実施し、市内青少年の健全育成に努めた。

(3) 魚津市PTA連合会

「広げようPTAの輪 人と人をつないで共に成長しよう」をスローガンに、会員の意識向上と人材の育成を図り、学校・家庭・地域社会との連携を密にし、子どもの健全育成の推進、教育環境の改善、魅力あるPT

Aの推進等の事業実施を支援した。11月18日に、市教育委員会と市PTA連合会会長等役員らと会の活動や校下毎のPTA活動等に関する要望について意見交換を行った。

5. 魚津市民文化祭・魚津市美術展

魚津市文化協会及び魚津市美術協会と共催し、市民の芸術文化の発表及び意識啓発に努めた。

部 門		会 期	出 品 数 等					
魚津市民文化祭	芸能の部	令和元年10月26日（土）、27日（日）	出演団体 一般17団体、特別参加2団体、東部中学校、西部中学校、よつば小学校					
	華道の部		5団体 出品69点					
	文芸の部		俳句29点					
	美術の部		美術53点、食文化4点					
	教育の部		小学校（5校）、中学校（2校）					
	茶道の部		3団体					
	体験教室		2団体					
魚津市美術展		令和元年11月2日（土）～11月7日（木）	区分	絵画	書	彫刻・工芸	写真	計
			一般	31	19	17	67	134
			招待	10	23	14	12	59

6. 各団体の活動

(1) 魚津市文化協会

魚津市民文化祭の主催をはじめ、各種行事の共催、後援等を通じ、傘下団体の連携と育成を図り、市民レベルでの芸術文化意識の高揚に努めた。市民文化祭と合わせ10月26日（土）に、魚津市文化協会創立30周年記念事業として、国際ジャーナリストのモーリー・ロバートソン氏を招いての記念講演会、記念式典、記念祝賀会を行った。また、魚津市友好親善都市井原市の文化協会と連携し、井原市文化協会会員の作品展示（会期：10月26日～11月10日）と備中神楽保存会小中学生伝承教室の子供達のステージ出演を行った。さらに、創立30周年記念誌及び第39号魚津市文化協会だよりを発行した。

(2) 魚津市美術協会（平成30年4月1日より魚津市美術文化協議会から名称変更）

魚津市美術協会会員展を開催した。また、魚津市美術展を共催し、市民の美術への関心と会員の創作意欲を高める活動を行った。

(3) 魚津たてもん保存会

8月2日（金）・3日（土）に、たてもん祭りを行った。当年度は魚津まつりと同日開催のため全国山・鉾・屋台保存連合会総会を欠席した。

(4) 魚津歴史同好会

定例の研修会及びふるさと歴史講座を実施するとともに、魚津史談42号を刊行した。

(5) 魚津市布施谷節保存会

魚津市に古くから伝わる代表的な民謡の伝承保存に努めた。

(6) 鹿熊刀踊り保存会

古くから地区青年団が伝承に努めており、保存会としてさらに伝承活動を行った。

(7) 魚津せり込み蝶六保存会

古くより伝承されてきた、民謡、踊りの伝承と普及啓発活動に努めた。8月3日（土）、4日（日）に村木公民館において、北海道東川町の越中踊りこども保存会と踊りの技術的指導等を含む交流事業を行った。

7. 文化財の保護顕彰

(1) 文化財保存事業

ユネスコ無形文化遺産に登録されているたてもん祭りが8月2日（金）・3日（土）に開催され、引き手のボランティアである、たてもん協力隊に301名が参加した。また、祭りの安定的な運営と後継者育成のため、保存団体に支援を行った。さらに、地元産の木材で「たてもん」をつくる「たてもんの森」プロジェクト植樹祭を11月9日（土）に新川学びの森天神山交流館で開催し、親子参加者を含めた89名が参加した。

(2) 遺跡調査事業

埋蔵文化財包蔵地の開発行為に伴う事前の発掘調査を実施した。

(3) 刊行物等

- ・たてもん祭りの紹介パンフレット 10,000部
- ・市内遺跡発掘調査報告書の刊行 300部 A4判
- ・遺跡分布調査報告書6の刊行 300部 A4判

8. 博物館の充実

(1) 博物館協議会

博物館協議会を令和2年3月18日（水）に開催した。市内3館の事業報告や事業計画について、各委員から意見、助言等を受けた。

博物館協議会委員：竹内章氏（富山大学名誉教授）、油本憲太郎氏（魚津漁業協同組合組合長）、本元義明氏（元小学校長）、上野恭子氏（魚津観光ボランティアじゃんどこい）、山崎裕治氏（富山大学大学院理工学研究部准教授）、吉井亮一氏（富山県立山博物館主任専門員）、宝田哲氏（市小学校長会会長）

9. 魚津歴史民俗博物館

(1) 企画展示

「島崎其邸」展

期間 4月25日（金）～8月18日（日）

「松倉城とその支城群」

期間 9月20日（金）～11月17日（日）

(2) 博物館教室

当年度の開催なし

(3) 企画展見学会

市内全小学校6年生を対象に、企画展の見学会を6月～10月に実施した。（全5校）

(4) 入場者数 （単位：人）

区分	大人	小・中学生	計
個人	3,813	284	4,097
団体	1,182	702	1,884
計	4,995	986	5,981

(5) 施設整備

- ・自動ドア修繕 322,300円

10. 新川文化ホール

平成18年度から（公財）富山県文化振興財団を指定管理者とし、施設の管理運営及び自主企画事業を実施した。

指定管理期間 平成31年4月1日から令和6年3月31日まで

指定管理料 377,771千円（5か年間総額） 74,423千円（平成31年度額）

(1) 自主企画事業

- ・鑑賞事業 開館25周年記念 ミュージカル「笑う男ー永遠の愛ー」魚津公演、NHK公開収録番組「民謡魂ふるさとの唄」、CHEMISTRY LIVE TOUR2019～Still walking～、宝くじ文化公演「ふるさとわくわく劇場」ほか
- ・参加事業 かづみ野音楽祭2019、新川コーラスフェスティバル2019、ウィンターマーチング2020ほか
- ・普及育成事業 玉名女子高等学校吹奏楽部魚津特別公演、富山県新人演奏会出演者によるコンサート 音の宇宙（そら）vol.7ほか
- ・展示事業 第59回魚津市美術展、2019魚津市民文化祭、ミラージュホールこどもの国、富山県洋画連盟新川地区会員展「ひとり一人の輝き」ほか
- ・出前事業 ジャック・リー・ランダルの影絵の世界
- ・自主事業 ホールシネマ in ミラージュ 2019

(単位：人)

区分	事業数	参加入場者数
鑑賞事業	7	6,709
参加事業	5	4,291
普及育成事業	8	4,271
展示事業	5	10,965
出前事業	1	107
自主事業	2	481
計	28	26,824

(2) 小・中学生鑑賞事業

優れた芸術文化に対し、より親しみと関心を深めてもらうとともに、子ども達の豊かな感性や情操の育成の一助として、団体鑑賞会を実施した。

- ・小・中学生芸術鑑賞 小学生舞台芸術鑑賞会(劇団四季“こころの劇場”ミュージカル『はだかの王様』の公演) 11月1日(金)
- 中学生舞台芸術鑑賞会(めばえ寄席「蝶六亭」による公演) 9月12日(木)

(3) 年間利用状況

(単位：日、件、円)

	日数	催事件数	利用料金		日数	催事件数	利用料金
大ホール	143		11,300,130	展示ホール	159		4,379,349
小ホール	123		2,617,670	会議室(7室)		2,016	5,648,992
リハーサル室	176		1,333,775	和室(3室)		354	667,698
練習室(3室)	510		1,452,695	イベント広場	5		15,120
音楽室(2室)	140		317,370	付属設備			905,460
付属設備			8,889,290	合計			37,527,549

(4) 施設整備

- ・当年度の改修整備等なし

11. 新川学びの森天神山交流館

平成18年度から(一財)魚津市施設管理公社を指定管理者とし、施設の管理運営及び利用促進を図ってきた。平成23年度から平成27年度まで(一財)魚津市施設管理公社を指定管理者として5年間の指定管理を行った。平成28年度から引き続き(一財)魚津市施設管理公社を指定管理者として5年間の指定管理を開始した。

平成23年度から新たに勤労青少年ホームの機能が加わった。平成31年度は職業訓練センター廃止に伴う引継ぎ

業務等を含む業務委託を行った。

令和元年度には官民連携事業として、利活用推進のために「新川学びの森天神山交流館の一部施設・余剰敷地の利活用に関する公募」を行い、優先交渉権者と基本協定を締結した。

指定管理期間 平成28年4月1日から令和3年3月31日まで

指定管理料 236,898.5千円（5か年総額） 45,248.5千円（令和元年度額）

(1) 利用状況

ア. 施設別利用状況

(単位：件、人)

区分	件数				人数			
	計	一般	学生	定期利用	計	一般	学生	定期利用
大研修室	1,138	826	37	275	24,222	15,911	256	8,055
PC研修室	15	13	2	0	148	134	14	0
中研修室	58	58	0	0	345	345	0	0
小研修室	705	687	18	0	5,501	5,385	116	0
合唱室	143	110	33	0	4,552	4,174	378	0
合奏室	190	103	33	54	3,991	1,649	717	1,625
中練習室	365	258	52	55	2,588	1,372	265	951
小練習室	2,292	1,804	487	1	5,937	4,923	1,008	6
個人練習室	2,323	2,268	54	1	2,535	2,474	59	2
体育室	234	113	43	78	3,577	2,147	244	1,186
調理実習室	22	22	0	0	269	269	0	0
計	7,485	6,262	759	464	53,665	38,783	3,057	11,825
宿泊所	229	196	33	0	6,636	5,977	659	0

イ. 目的別利用状況

(単位：件、人)

区分	件数				人数			
	計	一般	学生	定期利用	計	一般	学生	定期利用
音楽	5,650	4,792	702	156	24,407	18,030	2,767	3,610
会議研修	652	613	2	37	12,262	11,601	14	647
その他	1,183	857	55	271	16,996	9,152	276	7,568
計	7,485	6,262	759	464	53,665	38,783	3,057	11,825

(2) 利用料総額 15,545,607円

(3) 施設整備

- ・レッスン棟女子トイレ洋式化改修 234,068円

12. 音楽のまちづくり推進事業

市の音楽文化の振興を図るため、新川学びの森天神山交流館を拠点とし、各種事業を実施した。

- ・音楽コーディネーターの設置派遣
- ・市内施設等での出前コンサート
- ・市民のためのクラシック講座
- ・幼児・小中学生など若い世代のためのコンサート及び小中学生のための合奏・合唱指導
- ・学びの森音楽祭の開催（管楽器・ピアノ・声楽講習会、コンサート、児童合唱団活動）
- ・とやま室内楽フェスティバル事業の支援

市史編集室

1. 市史編纂事業

2020年3月に『魚津市史自然編』を刊行した。災害、環境や生態が社会の注目を集めている時期の編纂だったため、ヒトと自然、環境や生態系の記述にも重点を置いた内容となり、今後の魚津市の将来を展望する礎となるよう心掛けた。頁数520、発行部数1,000。市内教育施設、県内図書館、博物館に配布し、2020年度から有償頒布をおこなう。

スポーツ係

1. 魚津市スポーツ推進審議会の開催

(1) 審議会委員氏名

役職	氏名	所属団体名等
会長	石川道範	魚津市学校体育施設開放管理指導員連絡協議会会長
副会長	広瀬健一	魚津市スポーツ少年団本部長
委員	木下真	魚津市公民館連合会
委員	宮川良輔	公益財団法人魚津市体育協会副理事長
委員	宮崎稔	魚津市スポーツ推進委員協議会会長
委員	野口高志	魚津市小学校体育連盟会長
委員	八倉巻清彦	魚津市中学校体育連盟会長
委員	下村芳美	魚津市女性スポーツの会副会長
委員	小笠原裕子	魚津市バレーボール協会 副理事長
委員	荒川美知子	魚津市連合婦人会 理事

(2) 開催日 令和元年6月26日(水)、令和2年3月24日(火)

(3) 協議事項

6月26日(水)

- ①令和元年度スポーツ係の取り組みについて
- ②行財政改革とスポーツ施策について

3月24日(火)

- ①令和2年度生涯学習・スポーツ課スポーツ係 重点施策について
- ②魚津市スポーツ施設長寿命化計画(案)について

2. 各種スポーツ大会・イベントの開催

(1) 主催・共催・参加事業

	実施期間	事業名	参加数	対象	会場
H31	4/28	第39回魚津しんきろうマラソン	6,762名	小学生以上	ありそドーム発着点
R1	5/4～	第67回魚津市民体育大会	3,000名	市内在住・通勤者	市内外各施設
	5/11, 12	パナソニックワイルドナイツラグビークリニック2019	100名	市内スポ少、 中・高ラグビー部	桃山運動公園陸上競技場
	5/19	UO! SPOin上中島	50名	市内在住・通勤者	旧上中島小学校体育館 上中島公民館
	7/6～14	第57回富山県中学校総合選手権大会		県内中学生	ありそドーム他
	7/13	UO! SPO&WOW! ALK in 天神	200名	市内在住・通勤者	天神公民館
	7/14	UO! SPOin上野方（よらんまいけ！かみのがた）	200名	市内在住・通勤者	旧上野方小学校体育館 上野方公民館
	7/15	2019プールフェスタ	500名	全般	総合体育館室内温水プール
	8/23～28	第33回全日本大学女子野球選手権大会	500名	20大学19チーム	桃山運動公園野球場 天神山野球場
	9/23	UO! SPOinありそドーム秋まつり（鶴見虹子体操教室）	500名	市内在住・通勤者	ありそドーム
	9/28	ポッチャサポーター養成講習会	40名	全般	総合体育館
	10/14	2019うおづスポーツレクリエーション祭	333名	市内在住・通勤者	ありそドーム 桃山運動公園芝生広場 吉田グラウンド
	10/26	第17回魚津カップジュニア駅伝大会	230名	市内小・中学生	ありそドーム
	12/8	令和元年度魚津市スポーツ講習会	100名	県内スポーツ推進委員他	ありそドーム
12/15	令和元年度富山県スポーツ推進委員研修会	228名	県内スポーツ推進委員	ありそドーム	
R2	1/19	第14回桃山雪まつり	中止	全般	桃山運動公園
	2/2	第68回魚津市民体育大会（スキー競技会）	中止	全般	シャルマン火打スキー場
	2/16	第18回ユニホック交流大会	125名	市内在住	総合体育館

(2) 各種スポーツ大会・教室の開催（（公財）魚津市体育協会ほか開催団体へ大会開催に対し助成）

実施期間	事業名	参加数	対象	会場	
H31	4/6.7	第55回2市1郡中学校軟式野球大会	300名 県内8チーム 県外8チーム	桃山運動公園野球場他	
	4/29	第38回市民ゴルフ大会	300名 市内在住・通勤者	魚津国際カントリークラブ	
R1	5/4.5	第26回UOZUミラージュカップサッカー大会（小学生）	350名 市内4チーム 県内12チーム 県外8チーム	桃山運動公園	
	5/19	第32回魚津市長杯争奪高校野球大会	80名 市内高等学校3校 日本文理高等学校	桃山運動公園野球場 魚津高校グラウンド	
	5/26	第46回魚津市剣道大会	60名 市内在住・通勤者	総合体育館	
	6/6～7/10	第45回魚津市長杯軟式野球大会	200名 市内在住・通勤者	桃山運動公園野球場	
	7/13.14	第9回魚津カップジュニアソフトボール交流大会	600名 県内5チーム 県外11チーム	天神山野球場	
	7/21	2019ミラージュカップ市民テニス大会	45名 市テニス協会員	桃山運動公園テニス場他	
	8/17	令和元年度魚津市長杯パークゴルフ大会	200名 市内在住・通勤者	早月川パークゴルフ場	
	9/8～15	第44回魚津市民ソフトボール大会	300名 市内在住・通勤者	天神山野球場 早月川緑地グラウンド	
	9/15	第71回魚津ラグビー祭兼第68回市民体育大会	300名 市内在住・通勤者	桃山運動公園	
	9/22～ 10/27	2019UOZUミラージュカップサッカー大会（一般）	350名 市内在住・通勤者	桃山運動公園	
	10/1～ 10/30	第44回婦人バレーボールリーグ戦	20名 市内在住・通勤者	清流小学校体育館他	
	10/12.13	第15回魚津しんきろう杯小学生バレーボール交流会	中止 市内外小学生	ありそドーム・総合体育館他	
	11/29	第36回魚津市民弓道大会	30名 市内在住・通勤者	魚津市弓道場	
	12/15	第42回魚津市柔道大会	150名 市内在住・通勤者	東部中学校東風館	
	12/15	第21回魚津市学童ティーパー大会	120名 小学生	桃山運動公園屋内グラウンド	
	R2	1/18.25	2019年度魚津ジュニアスキースクール	中止 小学生・一般	立山山麓スキー場
		2/2	第44回魚津市民卓球大会	120名 市内在住・通勤者	総合体育館
2/9		第44回魚津市民バドミントン大会	110名 市内在住・通勤者	総合体育館	
3/1		第35回魚津市フレッシュテニス選手権大会	中止 市内在住・通勤者	総合体育館	
3/8		第26回三市二郡中学生6人制バレーボール大会	中止 魚津市・黒部市・滑川市・下新川郡・中新川郡内中学校チーム	ありそドーム	
3/8		第34回魚津市ビーチボール選手権大会	中止 市内在住・通勤者	総合体育館	

3. スポーツ振興事業

(1) 市民スポーツ奨励

うおづスポーツ・レクリエーション事業

魚津市スポーツ推進委員協議会に委託し、UO!SPO事業（生涯スポーツサポート事業）をはじめ各種スポーツイベントを実施した。また、2019 うおづスポーツレクリエーション祭、タグラグビー交流大会、ユニホック交流大会の順位により総合の地区順位を競い、上位地区を表彰した。（1位 加積地区、2位 大町地区、3位 村木地区）

(2) 優秀選手派遣 全国大会、北信越大会等への出場選手に対し助成 延べ586人、87件

(3) 選手強化育成 ジュニア選手を中心とした選手強化育成及び指導者の育成並びに富山県駅伝競走大会に出場する魚津市選手団の強化

(4) 中学校部活動活性化 市内東西中学校へ民間指導者9名を派遣

(5) 学校体育施設開放 市内小・中学校及び旧小学校の体育館、グラウンド等を開放

[各学校体育施設の夜間開放状況]

学校施設名	開放回数 (回)	利用者数 (人)	指導員数 (人)	学校施設名	開放回数 (回)	利用者数 (人)	指導員数 (人)
西部中体育館	190	3,134	9	旧上中島小グラウンド	110	2,236	3
西部中グラウンド	45	962	6	旧松倉小学校体育館	53	982	3
西部中テニスコート	84	453	4	旧上野方小体育館	156	1,576	6
西部中武道場	89	1,072	4	よつば小体育館	202	2,903	6
東部中体育館	187	4,176	8	清流小体育館	220	3,947	6
東部中グラウンド	83	3,720	3	清流小グラウンド	42	327	3
東部中武道場	192	1,751	5	道下小体育館	147	1,604	4
旧大町小体育館	139	1,735	5	経田小体育館	171	2,129	6
星の杜小体育館	179	2,327	7	合計	2,402	36,425	94
旧上中島小体育館	113	1,391	6				

[各旧学校体育施設の日中開放状況]

施設名	開放回数 (回)	利用者数 (人)
旧大町小学校体育館	118	2,731
旧大町小学校グラウンド	155	4,083
旧上中島小学校体育館	71	1,576
旧上中島小学校グラウンド	109	2,525
旧松倉小学校体育館	51	1,544
旧松倉小学校グラウンド	12	735
旧上野方小学校体育館	63	4,327
旧上野方小学校グラウンド	41	2,425
計	620	19,946

(6) 登山振興

① 片貝山荘の清掃、浄化槽保守点検

② 僧ヶ岳登山道整備委託 登山道整備

6/23 (火)～7/13 (土) 僧ヶ岳登山道整備 (東又コース) 参加者延 25 名

7/18 (木)～9/20 (金) 毛勝岳西北尾根登山道整備 参加者延 15 名

市民登山会の実施 10/20 (日)、23 人参加予定 ※雨天のため中止

(7) 顕彰事業 教育委員会表彰 (6/23 (日) 表彰、1 個人)

4. 指導者養成

多様化するスポーツ活動と市民の要望に対応できるよう、スポーツ推進委員への研修会を実施した。

事業名	会場	参加人数(人)
普通救命救急講習会	魚津消防署	12
審判講習会 (年3回実施)	市内各体育施設	60
ポッチャサポーター講習会	総合体育館	16
スポーツ推進委員交流研修 (滑川市合同)	村木公民館体育館	24
ニュースポーツ研修会 (年4回実施)	市内各体育施設	81
雪上スノーシュー研修会	立山山麓	13
ニュースポーツ出前講習会 (年9回実施)	市内各体育施設	61

5. 魚津市体育施設における指定管理者制度の状況（生涯学習・スポーツ課所管施設）

対象施設：吉田グラウンド、魚津市総合体育館（プール・弓道場を含む。）、天神山野球場、桃山運動公園

指定管理者：（公財）魚津市体育協会

指定期間：平成 28 年 4 月 1 日～平成 33 年 3 月 31 日（5 年間）

指定管理料：559,439 千円（令和元年度指定管理料 106,968 千円）

6. 体育施設利用状況

(1) 魚津市総合体育館

	体育館		室内温水プール		計	
	利用者数（人）	金額（円）	利用者数（人）	金額（円）	利用者数（人）	金額（円）
児童・生徒	10,657	285,220	10,253	510,095	20,910	795,315
一般	10,353	921,900	6,447	789,475	16,800	1,711,375
団体	30,739	1,360,350	5,228	213,850	35,967	1,574,200
パス券利用	5,926		6,842		12,768	0
スポラ会員	1,188	59,400	568	56,800	1,756	116,200
幼児教室			359		359	0
指導者及び見学者等	13,983		8,388		22,371	0
器具使用料		191,220			0	191,220
回数券発行		256,000		588,400	0	844,400
パス使用券発行		468,200		808,980	0	1,277,180
計	72,846	3,542,290	38,085	2,967,600	110,931	6,509,890

(2) 吉田グラウンド・弓道場

	利用者数（人）	金額（円）
吉田グラウンド	6,717	38,940
弓道場	1,481	

(3) 天神山野球場

天神山野球場	利用者数（人）	金額（円）
	15,870	235,390

(4) 桃山運動公園

	大 人		学 生		ラケット	スコアボード	照明等	計	
	利用者数 （人）	金額 （円）	利用者数 （人）	金額 （円）	金額 （円）	金額 （円）	金額 （円）	利用者数 （人）	金額 （円）
野球場	10,164	367,740	7,549	367,450	—	192,120	331,510	17,713	1,258,820
陸上競技場	3,621	135,150	8,660	390,290	—	—	—	12,281	525,440
運動広場	2,443	24,640	4,620	197,820	—	—	—	7,063	222,460
テニスコート	3,836	843,220	4,450	580,170	7,800	—	380,560	8,286	1,811,750
屋内グラウンド	9,727	1,761,560	4,199	467,990	2,400	—	1,014,740	13,926	3,246,690
計	29,791	3,132,310	29,478	2,003,720	10,200	192,120	1,726,810	59,269	7,065,160

7. 社会体育施設の整備

- | | |
|------------------------|--------------|
| ① 桃山陸上競技場天然改設工事 | 42,130,000 円 |
| ② 桃山陸上競技場合併浄化槽エア配管更新事業 | 4,840,000 円 |
| ③ 桃山陸上競技場トラックマーキング修繕 | 2,992,000 円 |
| ④ 温水プール蒸気ボイラーニップル取替修繕 | 1,400,000 円 |

8. 魚津テクノスポーツドーム（ありそドーム）運営事業

平成18年度から指定管理者による管理運営を行い、ニーズに応じた施設運営と利用促進を図ってきた。平成28年度から、（公財）魚津市体育協会を指定管理者として5年間の指定管理を開始した。

指定管理期間 平成28年4月1日から平成33年3月31日まで（5か年間）

指定管理料 384,566千円（5か年間総額） 73,572千円（令和元年度額）

(1) 利用状況

ア. 施設別利用者数

（単位：人）

アリーナ		産業展示 ホール	トレーニ ング室	スタジオ	研修室	屋外展示場 及び駐車場等	見学・ その他	合 計
専用利用	一般利用							
147,106	12,621	18,640	58,966	616	15,702	600	30,800	285,051

イ. 利用料収入 42,148,468円

(2) 施設整備

- ・ トレーニングルーム内マシン他更新 17,604,000円
- ・ トレーニングルーム外床修繕 2,462,400円
- ・ 展望台ゴンドラ錆修繕 455,760円
- ・ 広告塔撤去他工事 286,660円

(3) 主な行事

年月日（曜日）	行事名
平成31年4月13日（土）	魚津市スポーツ少年団総合結団式
平成31年4月28日（日）	第39回魚津しんきろうマラソン
令和元年5月12日（日）	2019魚津オープン団体卓球大会
令和元年6月23日（日）	魚津市民体育大会開会式及び卓球競技
令和元年7月27日（土）～28日（日） 8月3日（土）～4日（日）	UOZU杯ミニバスケットボール大会（女子・男子）
令和元年8月23日（金）	第33回全日本大学女子野球選手権大会「開会式」
令和元年8月25日（日）	第5回魚津ジュニアオープンバドミントン大会
令和元年9月23日（月・祝）	UO! SPO inありそドーム秋まつり（鶴見虹子体操教室）
令和元年9月27日（金）	第44回魚津市シルバースポーツ大会
令和元年10月14日（月・祝）	2019うおづスポーツレクリエーション祭
令和元年10月19日（土）・20日（日）	魚津産業フェア〇〇魚津
令和元年10月26日（日）	第17回魚津カップジュニア駅伝大会
令和元年10月31日（木）	第72回富山県民体育大会「優勝選手・団体報告会」
令和元年11月3日（日）	第56回魚津市オープン卓球選手権大会
令和元年11月9日（土）・10日（日）	J A うおづ農業祭
令和元年11月16日（土）～17日（日） 11月23日（土・祝）・12月21日（土）	2019 UOZUフットサルフェスティバル
令和元年11月24日（日）	第2回かあちゃんたちの米騒動バレーボール交流大会inUOZU
令和元年12月7日（土）	魚津市スポーツ少年団体育大会
令和元年12月14日（日）	第7回魚津市地区対抗スポーツ大会
令和元年12月15日（日）	令和元年度富山県スポーツ推進委員研修会
令和2年1月1日（水・祝）	魚津元旦マラソン
令和2年1月18日（土）～19日（日）	第39回魚津市フットサル大会（一般・シニア・レディース・小・中学校の部）
令和2年2月15日（土）	第17回魚津タグラグビー大会
令和2年2月16日（日）	第13回しんきろうCUPビーチボール大会
令和2年2月22日（土）・23日（日）	2019年度富山県室内テニス選手権大会

その他各種イベント、展示会等を実施した。

《図書館》

概要

図書館は、あらゆる年齢層の利用者に資料及び情報を提供し、学習活動を支援する施設である。

資料の収集・提供では、新刊図書、視聴覚資料等を購入し市民ニーズに応えた。また、富山県立図書館のもと県内公共図書館等との相互貸借による資料提供を行った。郷土資料、行政資料等の収集・保存・整理に努めた。

寄附を受け、令和2年2月から、借りた本の記録が残せる読書記録機を導入、記録帳を発行し、読書活動の普及に努めた。レファレンス・サービス（図書館資料に基づいて行う相談業務）、読書相談等を積極的に行った。小中学校図書館司書と連携し、学校、保育園等へ資料の貸出、相談を積極的に行い、子どもの読書活動及び学習を支援した。

広く市民に読書や図書館に親んでもらうために、図書館シネマ倶楽部（映画の上映）やライブラリーコンサート、子ども向けにおはなし会などを開催した。また、本市出身の地理学者 金坂清則氏の講演会と関連展示を実施したほか、郷土に関する文学講座や歴史講座を開催した。読み聞かせ会などの行事をボランティアの手で運営し、リサイクル本整理など多数のボランティアが参加した。生涯学習の場の提供として、図書館事業と調整しながら研修室・視聴覚室の貸出や学習室の提供を行った。

図書係

1. 施設の概要

- ・ 位置 魚津市本江1940番地
- ・ 建物構造 鉄筋コンクリート造り 3階建
- ・ 建物面積

1階	1,613.99㎡	3階	38.40㎡
2階	1,136.65㎡	計	2,789.04㎡

2. 教室・講座・集会など

行 事 名	回数(回)	人数(人)	行 事 名	回数(回)	人数(人)	行 事 名	回数(回)	人数(人)
草かな原文で読む読書会	7	16	郷土人とその著作を紹介する講演会	1	88	えいごであそぼう（英語絵本読み聞かせ）	1	52
古文書解読会	7	33	認知症サポーター養成講座	1	15	おとぎの森クリスマス会	1	98
川柳教室	10	61	図書館で認知症予防いきいき講座	2	17	みんな集まれ！おはなし＆おりがみひろば	1	23
魚津読書会	12	62	おはなしの会	53	880	300個の紙コップでうおづをつくろう！	2	41
八木先生の文学教室	22	191	おはなし玉手箱	1	45	図書館シネマ倶楽部	17	367
図書館でおりがみ教室	6	55	春のとしよかん子どもまつり	1	140	放送大学オープンセミナー	1	20
ふるさと文学講座	1	15	としよかん子ども夏まつり	1	70	ライブラリーコンサート	2	195
ふるさと歴史講座	1	17	魚津工業高校ものづくり教室	1	14	学校・保育園等の図書館見学	16	495
韓国おりがみ教室	1	24	絵本となかよし「のびのび広場」in図書館	1	32	計	170	3,066

はじめての絵本事業（ブックスタート） 実施回数 12回 配付数 222

3. 資料展

（図書館主催展示）

- ・ 図書館資料展 ありがとう平成 4月12日～8月29日
- ・ 金坂清則先生「写真と著作」展 9月27日～11月7日
- ・ 「光輝一たてもんと僧ヶ岳」武隈和男写真展 3月3日～4月19日

（館内展示）

- ・ 生物多様性ブックフェア 5月21日～6月21日
- ・ ヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター展 8月1日～8月30日

- ・もっと知ってほしいがんのこと 8月31日～9月25日
- ・清流小学校 あったか家族読書 12月18日～1月10日
- ・蜃気楼カレンダーコンクール2020入選作品展 1月11日～2月16日
- ・2019魚津高等学校美術部作品展 11月9日～12月17日

4. 資料

(1) 蔵書冊数

区 分	図書総冊数 (冊)	うち一般書 (冊)	うち児童書 (冊)	視聴覚資料 (本)
蔵 書 冊 数 (開架冊数)	286,800 (94,060)	236,083 (73,760)	50,717 (20,300)	4,382
年 間 受 入 冊 数	6,406	5,144	1,261	84
年 間 除 籍 冊 数	622	475	147	24

(2) 分類別蔵書冊数

(単位：冊)

総 冊 数	0 類	1 類	2 類	3 類	4 類	5 類	6 類	7 類	8 類	9 類	郷 土 資 料	児 童 図 書	そ の 他
	総 記	哲 学	歴 史	社 会 科 学	自 然 科 学	工 学	産 業	芸 術	語 学	文 学			
293,975	9,861	10,579	18,566	29,748	15,340	17,458	6,979	20,563	3,172	70,180	33,489	50,717	148

5. 利用状況

個人貸出 ()内は児童・児童書			団 体 貸 出				
登録者数 (人)	利用者数 (人)	貸出冊数 (冊)	学校・保育園等 団体数 (団体)	学校・保育園等 の貸出冊数 (冊)	うち学級文庫・園文 庫用貸出冊数 (冊)	その他の団体 数 (団体)	その他の団体の 貸出冊数(冊)
29,360	79,371	275,498	10	1,632	489	11	1,311
(1,631)	(6,150)	(72,912)					

相互貸借件数 (冊)		調査相談件数 (件)	予約資料件数 (件)	障害者サービス (録音テープ)		入館者数 (人)
借 受	貸 出			登録者数 (人)	貸出数(本)	
527	774	1,030	5,275	6	95	202,730

6. 図書館ボランティアの状況

活動団体・グループ数 6つ 登録者数 59人 (令和2年3月31日現在)

活動内容 絵本等の読み聞かせ、市広報・市議会だより等の音訳、リサイクル図書の整理、はじめての
絵本事業の支援 (絵本の読み聞かせ、布製バッグの作成)

7. リサイクルブックの提供活動「本の輪」

- ・提供先 うおづスポラ 配布冊数 図書 90冊
- 配布日 令和元年7月6日 配置先 ありそドーム
- ・提供先 富山地方鉄道株式会社 配布冊数 図書130冊
- 配布日 令和元年9月27日 配布先 電鉄魚津駅

8. 施設の提供

- ・研修室・視聴覚室の貸出（有料） 40 件
- ・学習室の利用（無料） 12,811 件

9. 主な寄附、寄贈

国際ソロプチミスト富山-東 1,370,000 円（読書通帳機導入費として）

10. 図書館読書記録帳導入事業

図書館で借りた本の履歴を預金通帳のように記録できる読書記録帳の運用を開始した。開始日にはスタートセレモニーと、ソロプチミストひまわりの会と職員によるおはなしの会を実施した。

- ・スタートセレモニー 令和2年2月23日（日）午前10時30分～
内容 おひろめ除幕式、寸劇による読書記録機の操作説明 参加者 40名
- ・おはなしの会 参加者 65名

11. 魚津市立図書館協議会

- ・令和元年10月30日（水）午後3時30分～

- (1) 平成30年度図書館利用状況、事業実績について
- (2) 平成31年度事業について
 - ・前期（4～9月）の利用状況、事業実績状況
 - ・後期（10月～3月）の事業予定 等

(3) 情報交換

(4) その他

- ・令和2年3月3日（火）午後3時30分～

- (1) 令和元年度図書館利用状況、事業実績（後期分）について
- (2) 令和2年度事業について
- (3) その他

《埋没林博物館》

概要

魚津埋没林は、約2,000年前の環境変動によって地中に埋もれたスギ巨木の原生林跡で、特別天然記念物に指定されている。博物館はその指定地に立地し、出土した現地で埋没林および関連分野の資料等を保存、展示している。

また、同地は蜃気楼展望地点（市指定名勝）であり、全国から関係者が集まる蜃気楼交流会の開催や、蜃気楼発生時には、観測・記録、メールマガジンの発信、証明書の発行を行っている。館内では蜃気楼の解説展示や、ハイビジョンホールで蜃気楼の映像を上映している。

令和元年度は、3Dアートの設置やハイビジョン映像の英語字幕版の製作等を行った。また、教育普及・展示事業として、博物館教室、企画展、特別講演会、広報誌発行、外部へ学芸員を講師として派遣等を行った。

本年度の総入館者数は39,659人であり、平成4年のリニューアルからの入館者数累計は1,931,568人である。

管理係

1. 施設の概要

- ・位置 魚津市釈迦堂814番地
- ・敷地面積 16,336㎡
- ・延床面積 3,659㎡（管理棟435㎡、連絡通路116㎡、テーマ館1,330㎡、乾燥展示館136㎡、水中展示館733㎡、ドーム館811㎡、機械棟98㎡）

（展示および設備等概要）

場 所	展 示 物 ・ 設 備 等
管 理 棟	埋没林乾燥樹根（1点）、蜃気楼ライブモニター、事務室、受付、カフェ「KININAL」
連 絡 通 路	魚津の大地の記憶（岩石標本28点、化石1点）
テ ー マ 館	1階 埋没林コ-ナ-（山上物資料展示、体験展示、解説パネル等） 蜃気楼コーナー（蜃気楼再現装置、体験展示、気象データ等） ジオパークコーナー（解説パネル、ジオめぐりマップ、各地のジオパークパンフ等） 魚津の水循環コーナー（地形模型、解説パネル等） 土産品販売コーナー、木っずルーム（3Dアート1点）、授乳室
	2階 ハイビジョンホール
	3階 企画展示室、展望解説板（屋上展望台）
乾 燥 展 示 館	埋没林乾燥資料（樹根2点、樹幹1点）、解説パネル
水 中 展 示 館	1階 埋没林水中保存樹根（3点）、解説パネル、地鎮杉資料、3Dアート（3点）
	2階 研究室、研修室、資料室
ド ー ム 館	埋没林乾燥資料（樹根3点、樹幹1点）、洞杉乾燥標本（3点）、岩石標本（10種13点）、地層はく離標本、解説パネル、3Dアート（1点）

2. 入館者数および入場料金

（単位：人、円）

区 分	入館者数			入場料金		
	一 般	小中学生	計	一 般	小中学生	計
個 人	32,637	2,598	35,235	15,273,423	147,130	15,420,553
団 体	4,350	74	4,424	802,277	15,519	817,796
計	36,987	2,672	39,659	16,075,700	162,649	16,238,349

3. 教育普及・展示事業

(1) 博物館教室及びジオパーク普及講座

- ・まいはくカフェ（埋没林博物館）平成31年4月6日ほか
計8回
- ・超簡単！3分工作で蜃気楼発生！（埋没林博物館）参加2人
平成31年4月21日
- ・シーグラスアートを作ろう（埋没林博物館）参加32人
令和元年5月20日ほか
計2回
- ・河口観察パート1 早月川参加6人
令和元年5月26日
- ・洞杉の謎に迫る！南又谷ウォーキング（片貝川南又谷）参加9人
令和元年6月16日
- ・大迫力の滝と不思議な風穴を訪ねよう（平沢地区）参加9人
令和元年7月28日
- ・夏休み自由研究相談室（埋没林博物館）参加8件
令和元年8月10日ほか
- ・河口観察パート2 片貝川参加3人
令和元年9月22日
- ・石ころにお絵かきしよう！（山ノ守キャンプ場）参加10人
令和元年10月27日
- ・クリスマスリースを作ろう参加12人
令和元年11月24日
- ・冬の蜃気楼ウォッチングとおもしろ実験（埋没林博物館）参加10人
令和元年12月15日
- ・「うちゅうせん」を見てみよう（埋没林博物館）参加5人
令和2年2月23日

(2) 企画展・写真展

- ・魚津ナチュラルギャラリー19 平成31年1月2日～7月19日
- ・蜃気楼写真展 令和元年5月1日～7月21日
- ・お天気と蜃気楼 令和元年7月20日～10月31日
- ・記念物100年展 令和元年8月1日～9月30日
- ・魚津ナチュラルギャラリー20 令和2年1月2日～3月31日

(3) 広報誌、刊行物

- ・「うもれ木」第51号発行

(4) 講師等の派遣

- ・北陸民報クラブ 平成31年4月18日
- ・富山県婦人会 令和元年5月12日
- ・富山大学 令和元年5月23日
- ・別又自然観察池での自然観察会 令和元年6月29日
- ・魚津・滑川地域地下水利用対策協議会 令和元年7月18日
- ・富山市民大学 令和元年10月17日
- ・関西地区ST会 令和元年11月15日
- ・ジオカフェ 令和元年11月20日
- ・東布施公民館 令和元年12月6日
- ・新春の集い 令和2年1月18日
- ・朝日町文化財審議会 令和2年3月25日
- ・立山黒部ジオパークへの学芸員の派遣・参画 通年

4. 蜃気楼関連事業

(1) 第16回蜃気楼交流会（令和元年5月18日、19日）

- ・特別講演会「蜃気楼出現予測と観光」（埋没林博物館映像ホール） 参加26人
- ・研究発表会（埋没林博物館研修室） 研究発表12件 参加21人

(2) 気象学会「魚津の上位蜃気楼観測時におけるUAVによる大気温度観測」（令和元年10月28日）

(3) 蜃気楼観測回数・証明書発行枚数 (単位：回、枚)

月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	11月	12月	計
観測回数	2	6	11	6	5	1	3	1	2	37
証明書発行枚数	40	337	1,188	65	66	0	40	7	4	1,747

《水族博物館》

概要

魚津水族博物館（魚津水族館）は、水生生物を常設展示する富山県内唯一の水族館である。また大正2年（1913年）に創設され、現存する水族館としては日本で最も古く、長い歴史のある水族館でもある。「北アルプスの溪流から日本海の深海まで」、「富山湾を科学する」を基本テーマに、各種生物の調査研究及び収集、飼育、展示や教育普及活動を行っている。

企画展として、春の企画展「カニ展～カニカニクラブ～」では、スナガニ調査の結果発表のほか、クラブ活動に例えて多様なカニを9種25点紹介した。夏の企画展「おばけ展～うおスリラー～」では、スリル満点の生き物たちを14種60点展示したほか、氷見市立博物館から寄贈されたミンククジラの骨格標本を紹介した。また、「イクメンのさかな」では、オスが育児嚢で卵を守り出産するシーポニーを紹介し、子育て中の父親を対象に実施したアンケートにより、子育て中の父親として水族館に求めるものなどをリサーチした。

10月に富山県で開催された「世界で最も美しい湾クラブ世界総会」にちなみ、美しい富山湾に相応しい生き物を選ぶ総選挙を実施し、飼育員が立候補した10種の中からトヤマエビが1位に選ばれた。また、「世界で最も美しい湾クラブ世界総会」後、県が製作したリュウグウノツカイの剥製が魚津水族館に貸与され、富山湾大水槽横に展示している。

博物館事業として、「ホタルイカ発光実験」、「夏の発光実験マツカサウオの光を見てみよう」を開催した。また、ふるさと教育の一環として、市内小学5年生を対象に「ホタルイカ発光実験」の出前講座を行った。これまでは、ホタルイカの生体についてスライドで解説していたが、ホタルイカの発光を見たことがない児童が大多数であったため、初の試みとして出前講座を企画した。児童は薄暗い理科室で暗闇に眼を慣らすためにサングラスをかけ、ホタルイカのどこが光るか？なぜ光るか？特別天然記念物のホタルイカ群遊海面とはなにか？などの解説を聞いた後、真っ暗のテントの中に設置された特設水槽でホタルイカの神秘的な光を目の前で観察した。

教育普及活動として、「うおづ水辺の調査隊」事業をサポート活動の一環で行っている。新規イベントとして「トワイライトツアー」を行い、閉館後に富山湾大水槽に潜水して掃除している飼育員の働く姿や、夜の生き物の様子を観察した。また、「釣ろう！展示しよう！」では、自分で釣った生き物を波の水槽に展示した。「うおすいスタッフと一緒にたてもん祭りに参加しよう」では、うおすいサポーターの中からたてもん協力隊を募集し、地域の祭りに参加することで親睦を深めた。保全活動では、市内の小学校で魚津産キタノメダカの繁殖と保全を行い、全小学校に教材用に配布する活動を継続している。また、県内3小学校で「プールのいきもの救出作戦」を行い、プール掃除を行う前にヤゴやオタマジャクシを採集して、小学3年生の理科教材として活用した。

このほか、「～巨大生物進化の謎～ダイオウイカ」試写会では、窪寺恒己国立科学博物館名誉研究員をゲストに招き、稲村館長のトークショーを併せて行い、大好評であった。

また、「深海生物シンポジウムin魚津」を県共催で行い、窪寺恒己国立科学博物館名誉研究員のダイオウイカの講演と稲村館長のリュウグウノツカイの講演後、富山県水産研究所の田子所長を交えて「富山湾の深海とその魅力」についてパネルディスカッションを行ったほか、リュウグウノツカイの剥製展示を行った。

令和元年度の入館者数は、前年度対比102.9%で157,300人（有料入館者数117,555人、無料入館者数39,745人）であった。孫とおでかけ支援事業導入により無料入館者数が増えたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の機運が高まり3月の入館者数は前年度比57.6%と落ち込んだ。

1. 施設の概要

- ・ 位置 魚津市三ヶ1390番地
- ・ 建物構造 鉄筋コンクリート造3階建
- ・ 建物面積 1,189.09㎡
- ・ 床面積 4,170.41㎡
- ・ 敷地面積 16,864.04㎡（魚津総合公園内）

階名	飼育展示水槽・室名	面積 (㎡)
1階	休憩所、倉庫、荷捌所、トラック搬入室、冷凍庫、機械室、電気室、自家用発電機室、ボイラー室、プロア室、手洗所、上水貯水槽、海水貯水槽、淡水貯水槽、係員控室等	1,126.34
2階	富山の河川コーナー、田んぼの生物多様性コーナー、波の水槽、海岸の生物コーナー、深海生物コーナー、円柱水槽、表層生物コーナー、富山湾大水槽、富山湾のトビックスコーナー、ドチザメ水槽、クラゲ水槽、アマモ場コーナー、ジャングルコーナー、ウミガメ水槽、ガラエステコーナー、ふれあい水槽、アザラシプール、事務室、チケット売場、インフォメーション、会議室、手洗所等	1,271.07
3階	サンゴ礁コーナー、バックヤードコーナー、キッズコーナー、おさかなショー、ピラルク水槽、写真水槽、繁殖養殖水槽、展示用魚類蓄養水槽、レクチャーホール、うおすいファミリーウム、会議室、飼育係員室、暗室、研究室、倉庫、宿直室、ダイバー控室、授乳室、手洗所等	1,266.95
屋塔	1階及び2階ファンルーム、空気調和機室、高置水槽、エレベーター機械室、手洗所等	271.34
屋上	広場、展望台	
屋外施設	屋外円形水槽、ペンギン舎プール、プロパン庫、高圧ポンプ室、取水ポンプ室、合併処理浄化槽施設等	234.71

2. コーナー別水槽及び水量・展示種類

(単位：t、種)

No.	展示コーナー	展示コーナー			展示コーナー			
		水槽数	水量(t)	種類数	水槽数	水量(t)	種類数	
1	富山の河川コーナー	5	9.5	34	19	0.4	5	
2	富山の河川置き水槽	1	0.4	3	20	3.3	42	
3	田んぼの生物多様性コーナー	3	14.8	36	21	3.1	34	
4	波の水槽	1	15.9	17	22	0.2	1	
5	海岸の生物コーナー	5	0.6	40	23	2.7	3	
6	円柱水槽	1	4.1	2	24	21.0	2	
7	深海生物コーナー	6	20.2	31	25	2.0	1	
8	表層生物コーナー	7	10.5	52	26	9.0	1	
9	富山湾大水槽	1	240.0	22	27	2.0	1	
10	富山湾のトビックスコーナー	3	1.4	33	28	0.5	12	
11	富山湾のトビックス置き水槽	1	0.4	2	29	40.0	1	
12	ドチザメ水槽	1	3.5	1	30	20.0	3	
13	クラゲ水槽	2	0.1	1	31	13.5	1	
14	アマモ水槽	1	1.0	15	32	1.0	5	
15	ジャングルコーナーA 1～3	3	1.0	3	33	1.0	-	
16	ジャングルコーナーA 4～11	8	0.8	14				
17	ジャングルコーナーB 1～3	3	0.9	3				
18	ジャングルコーナーB 4～8	5	1.0	5				
					計	96	445.8	426

3. 展示生物内容 (年間)

(単位：種、尾)

	展示魚類等区分	種類数	尾数		展示魚類等区分	種類数	尾数
1	富山県海水魚	129	866	8	両生類	9	52
2	富山県淡水魚	49	697	9	爬虫類	14	34
3	富山県海産無脊椎動物	110	634	10	鳥類	1	19
4	富山県淡水無脊椎動物	11	138	11	哺乳類	1	3
5	熱帯産海水魚	30	103				
6	熱帯産淡水魚	17	134				
7	熱帯産無脊椎動物	49	170		計	420	2,850

4. 入館者数及び入場料金

(単位：人、円)

	個人		団体		合計	
	入館者数	入場料金	入館者数	入場料金	入館者数	入場料金
一般	79,360	59,505,560	3,457	1,912,506	82,817	61,418,066
小・中学生	14,740	6,077,015	3,868	1,257,697	18,608	7,334,712
幼児	12,595	1,325,810	3,535	279,406	16,130	1,605,216
無料	37,491		2,254		39,745	
計	144,186	66,908,385	13,114	3,449,609	157,300	70,357,994

5. 団体入館者の県内外別内訳

(単位：人)

区分	団体数	入館者数 (有料)			
		一般	小・中学生	幼児	計
県内	160	1,577	3,487	3,376	8,440
県外	90	1,880	381	159	2,420
計	250	3,457	3,868	3,535	10,860

[令和元年度の主な事項]

1. 企画・展示に関すること

名 称	開 催 期 間
春の企画展 カニ展～カニカニクラブ～	31年3月20日（水）～6月2日（日）
ホタルイカ発光実験	31年3月17日（土）～5月26日（日）
ホタルイカ生体展示	31年3月15日（金）～5月26日（日）
ホタルイカ写真水槽	31年3月15日（金）～5月26日（日）
おさかなショーでホタルイカクイズ	31年3月18日（月）～5月24日（金）
シロエビ生体展示	31年4月26日（金）～5月6日（月）
企画展 七夕展 starfishに願いを	元年6月7日（金）～7月7日（日）
夏の企画展～おばけ展～うおスリラー	元年7月12日（金）～9月23日（月）
イクメンパパ集合！シーボニー展示	元年7月19日（金）～9月1日（日）
美しい富山湾にふさわしい生き物総選挙	元年9月9日（月）～10月10日（木）
ハロウィン展	元年9月22日（日）～10月31日（木）
世界で最も美しい湾クラブ総会 リュウグウノツカイ剥製展示	元年10月15日（火）～10月19日（土）
NOWPAP 海洋ゴミのパネル展	元年10月22日（火）～11月5日（火）
フィッシュレザーの世界展	元年11月9日（土）～11月10日（日）
クリスマス展	元年11月17日（日）～12月25日（水）
富山湾の深海展	元年12月24日（火）～2年1月13日（月）
春の企画展 サンショウウオ展	2年3月27日（金）～3月31日（火）

2. 教育普及活動に関すること

(1) 博物館教室

名 称	開 催 日
アザラシ給餌解説「ゴマトーク」	31年4月13日（土）～土日祝（通年）
サポーター活動	
（たてもん祭りに参加しよう！）	元年8月2日（金）
（富山県中央植物園水生生物観察会）	元年8月8日（木）
（水族館トワイライトツアー）	元年8月23日（金）
（釣ろう！展示しよう！）	元年9月28日（土）
（その他ハロウィン、クリスマスの飾りつけなど）	
うおづ水辺の調査隊	
（河川散策・採集講習）	元年6月15日（土）
（別又散策・採集講習）	元年6月29日（土）
（海辺散策・採集講習）	元年7月27日（土）
別又谷水源涵養田・自然観察池での自然観察会	元年6月29日（土）
うおづ水辺の調査隊研究発表会	元年11月9日（土）
スナガニ調査観察会	元年6月1日（土）、8月31日（土）

(2) アウトリーチ活動

- ・魚津市内の5小学校に教材用の魚津産キタノメダカを配布 令和元年5月21日(火)～5月24日(金)
- ・魚津市内の5小学校にホタルイカ発光実験出前講座 令和元年5月21日(火)～5月24日(金)
- ・プールのいきもの救出作戦試行
魚津市立星の杜小学校 令和元年6月5日(水)
上市町立陽南小学校 令和元年6月10日(月)
滑川市立東部小学校 令和元年6月11日(火)
- ・水みらいプロジェクト(学校水族館)
上市町立陽南小学校(4年生) 令和元年9月10日(月)
滑川市立東加積小学校(4年生) 令和元年9月26日(木)
富山市立大沢野小学校(5年生) 令和元年10月16日(水)

3. 講師等派遣

派遣先	場所	開催日
NPO法人富山県自然保護協会「富山のさかな」 (リュウグウノツカイ物語)	KNB入船館	31年4月23日(火)
立山黒部ジオパーク協会会長会議	㈱リレーションズ富山営業所	元年5月8日(水)
魚津漁業協同組合 「漁業体験で獲った魚類の解説」	魚津漁業協同組合	元年5月18日(土)
富山大学理学部「海洋科学」	富山大学理学部	元年5月23日(木)、7月11日(木)
東海北陸7県議会議長会議「富山湾の神秘」	オークスカナルパークホテル富山	元年5月29日(水)
立山黒部ジオパーク協会主催基調講演	魚津商工会議所	元年6月1日(土)
上市町立陽南小学校「ヤゴ調査」	上市町立陽南小学校	元年6月10日(月)
滑川市立東部小学校 「ヤゴの生態や飼育方法等」	滑川市立東部小学校	元年6月11日(火)
魚津市片貝公民館「親子川の生物解説」	片貝公民館支流親子川周辺	元年6月15日(土)
第2回ジュニアナチュラリスト連携講座	富岩運河・天文橋袂(右岸)	元年6月16日(日)
魚津市環境安全課 「別又自然観察池での自然観察会」	別又自然観察池、 片貝山の守キャンプ場	元年6月29日(土)
黒部市歴史民俗資料館 「変わりゆく?富山湾」	うなづき友学館	元年6月29日(土)
富山県新川農林振興センター 田んぼの生き物調べ	富山県新川農林振興センター	元年7月9日(火)
砺波市・小矢部市中教研修	魚津水族館・吉田科学館	元年7月30日(火)
(公財)とやま国際センター日本海学推進機構 富山湾の魅力体験親子教室	富山高等専門学校臨海実習場 若潮丸船内	元年8月3日(土)、4日(日)
水曜会卓話	新川文化ホール	元年8月7日(木)
ネッツ富山「家族でヒスイを探そう!! 朝日町ヒスイ海岸散策ツアー」	ヒスイテラス	元年8月25日(日)
(一社)黒部川扇状地研究所 「黒部川源流から富山湾の深海まで」	入善まちなか交流施設	元年11月9日(土)
富山県浄化槽協会 「魚津水族館のさかなと水管理」	魚津商工会議所	元年11月22日(金)
富山テレビ放送 「the潜入 高岡古城公園のお堀の生き物調査」	高岡古城公園	元年12月6日(金)
入善町教育委員会	入善町役場	元年12月25日(水)
令和元年度第4回日本海学講座 「変わりゆく?富山湾のさかなたち!」	高岡市生涯学習センター	2年1月11日(土)
魚津市施設管理公社遊園地スタッフを対象とした 魚津水族館館内研修	魚津水族館	2年2月25日(火)
水曜会卓話	新川文化ホール	2年3月4日(木)

4. 研修生・実習生受入れ

- ・実習生 4名(中学生2名、専門学校生1名、大学生1名)

5. 出版物

なし

《こども課》

概要

こども課では、子どもの権利条例に関する事務及び幼稚園の運営を行った。

魚津市子どもの権利条例に基づく子どもの権利委員会を開催した。また、魚津市子ども会議を開催し、子どもの権利条例に関する意識啓発に努めた。

幼稚園教育に関しては、幼稚園教育要領に基づき、園児の個性と創造性を育む「幼稚園交流活動事業」を実施するなど、幼稚園教育の充実と地域との連携に努めた。

子育て支援係

1. 子どもの権利推進事業

魚津市子どもの権利委員会の開催（11月5日 内容：魚津市子どもの権利関係事業及び子どもの権利に関する取組みについて）

第14回魚津市子ども会議の開催（11月14日 参加者 小中学生18人）

啓発事業 『子育て応援ガイドブック』の配布、市広報11月号掲載

保育係

1. 市立幼稚園の運営について

(1) 施設の概要

公立学校施設台帳（R1.5.1現在）

施設名	建物面積（㎡）				校地面積（㎡）		
	校舎	体育館	その他	計	保有	借用	計
大町幼稚園	620			620	1,520		1,520

(2) 児童の状況

公立学校施設台帳（R1.5.1現在）

施設名	園長氏名	学級数 （室）	教職員数 （人）	園児・児童・生徒数（人）		
				男	女	計
大町幼稚園	新夕 佳子	3	6	6	15	21

2. 私立幼稚園及び園児に対する補助について

(1) 私立幼稚園保育料軽減事業

子育て支援の一環として多子世帯の経済的負担を軽減するため、保護者からの申請により私立幼稚園に在園する第3子以降の3歳園児（1/2補助）及び4歳園児（1/3補助）の保育料を軽減する制度を設けているが、令和元年度は実績がなかった。令和元年9月末にて制度廃止。

(2) 私立幼稚園就園奨励費交付事業

私立幼稚園教育の振興に資するため、申請により就園援助を必要とする者の保護者に奨励費を交付する制度を設けているが、令和元年度は実績がなかった。令和元年9月末にて制度廃止。

《地域協働課》

概要

地域協働課は、定住応援室、協働推進係及び市民交流係の1室2係で構成されている。

定住応援室は、人口減少対策の充実強化を図るため、移住・定住対策の専任部署として平成30年4月に新設され、定住促進事業、地域おこし協力隊事業、若年移住者賃貸住宅助成事業等を実施した。

定住促進事業では、移住検討者からの相談業務や首都圏等で開催された移住セミナーに参加するとともに移住者交流会を開催した。また、定住交流人口拡大のため全日本大学女子野球選手権大会での「学校に泊まろう事業(敗退後のチームとOGを対象)」の実施やインターンシップに参加した大学生に民泊を体験してもらうための受入れ先の募集、片貝地域振興会が実施する「片貝来られプロジェクト」では、旧片貝小学校を活用した宿泊体験施設の開所に向けサポートを行った。

地域おこし協力隊事業では、平成30年5月1日に第Ⅱ期隊員として2名、平成31年3月1日に第Ⅲ期隊員として1名を委嘱し、市の魅力の情報発信や地域活性化の事業を行った。

若年移住者賃貸住宅助成事業では、U・I・Jターン就職者に対する市内賃貸住宅への入居費用・家賃助成を行った。

定住応援室員、政策連携担当次長及び市民課の人口動態担当職員で構成する定住応援室定例会を毎月開催し、移住定住対策に関する情報共有や協議を行った。また、職員向けに「ていじゅうニュース」を毎月発行し、SNSによる情報発信を積極的に行った。

協働推進係は、地域振興事業、市民参画・協働推進事業等を行い、市民との協働推進に取り組んだほか、指定管理により上中島多目的交流センターの管理運営を行った。

地域振興事業では、自治基本条例に基づき住民自治を推進するための基盤づくりとして、「まちづくり交付金」を各地域振興会に一括交付した。地域の活性化や課題解決を図るための地域特性事業のほか、広報の配布等にかかる手当、市民バス等利用の促進事業、防犯灯LED化支援事業及び健康づくりウォーキングマップ作成事業も交付対象とした。

そのほか、自治会等の長との連絡調整や認可地縁団体の登録・証明事務等を行った。

市民参画・協働推進事業では、市民参画・協働を促進するため「まちづくりフォーラム」、「まちづくりふれあい講座」を開催したほか、市民が地域の将来像やまちづくりの方向性を共有しながら地域まちづくり計画を策定することを各地域振興会に提案し、平成30年度から実施している下中島地区と西布施地区に加えて、上中島地区、上野方地区、片貝地区において「みらい会議」を開催し、「まちづくり計画」の策定を支援した。

また、職員向け情報提供「きょうどうニュース」の配信に取り組んだ。

市民交流係は、国際交流推進事業、男女共同参画推進事業、こうのとり婚活支援事業、放課後子ども教室推進事業、地区公民館の施設管理及び公民館事業等を行った。

国際交流推進事業では、国際交流サロンや地域との協働によるハロウィンイベントの開催により、国際交流の推進と多文化共生社会への理解を深めた。また、日本語ボランティアによる在住外国人に対する日本語教室を実施し、日本の言葉や文化及び生活様式の指導など在住外国人に対する支援を行った。

男女共同参画推進事業では、魚津市男女共同参画地域推進員による料理教室等の開催や広報機関紙の発行を通して事業の啓発に努め、「魚津市男女共同参画プラン(第3次)YOU&愛2016~2020」の事業推進や進捗管理を行い、第4次プラン策定のため市民・市内企業へアンケートを実施し市民委員会を開催し内容について検討した。また、市内事業所向け、ワーク・ライフ・バランス推進講演会を開催し、その他にもプロジェクトチーム「※SODO」による、起業を支える女性向けのイベントの開催や女性のライフスタイル本となるフリーペーパー「ウオズとワタシ」の発行を行った。

こうのとり婚活支援事業では、出会いイベントを3回行い、併せて、結婚希望者向けの登録制度である「こうのとりマリッジサポート制度」により出会いの機会を提供した。この事業では2組の成婚者が誕生している。

地区公民館事業では、地域住民のニーズに沿った各種教室を実施し、住民が気軽に集い、生涯学習や文化活動

といった学びを通して地域の教育環境の充実を図るための事業を行った。また、コミュニティ活動の拠点として地域住民が安全に快適に利用できるよう、適宜修繕を行い適正な管理に努めた。

また、魚津市公共施設再編方針に基づき、公民館が社会教育の場としてだけでなく地域の特性や独自性を活かした地域活動の拠点施設となるよう、旧小学校施設利用や建替について協議を行った。今年度はすでに旧片貝小学校へ移転している片貝公民館について建築基準法に準じた改修を行い、併せて宿泊できる施設として整備を行った。

定住応援室

1. 定住促進事業

(1) 移住相談

移住に関する電話、メール、来庁による相談件数。(令和元年度 34件)

(2) 移住セミナー等への出席

セミナー名	開催日	開催場所
とやま移住・転職フェア(東京)	令和元年7月6日(日)	東京交通会館
ふるさとワーキングホリデー合同説明会	令和元年7月6日(日)	渋谷フォーラムエイト
県主催移住セミナー	令和元年11月2日(土)	梅田DTタワー
とやま移住・転職フェア(大阪)	令和元年11月30日(土)	シティプラザ大阪
黒部市と合同での移住セミナー	令和2年1月15日(水)	移住・交流情報ガーデン

(3) 移住者交流会の開催

- ・移住者交流会 ～子供服おゆずり会～

開催日 令和元年6月29日(土)

開催場所 片貝公民館(旧片貝小)

参加者 30名

- ・ペーパードライバー講習会(黒部市との合同事業)

開催日 令和元年11月28日(木)

開催場所 黒部自動車学校

参加者 6名

- ・イクロエクリスマス2019

開催日 令和元年12月20日(金)

開催場所 魚津埋没林博物館

参加者 14名

- ・雪道ドライビング講習会(黒部市との合同事業)

開催日 令和2年1月24日(金)

開催場所 黒部自動車学校

参加者 16名

(4) 学校に泊まろう事業

全日本大学女子野球選手権大会に参加する選手の魚津での滞在期間を長くし、より愛着を持ってもらえるように敗退後のチームとOGを対象に旧片貝小学校に宿泊体験し、地域住民との交流会も実施。

- ・参加者 1大学:19名 OG:5名 延べ3泊

(5) 片貝来られプロジェクト

- ・委員会の開催 6回 ※プロジェクト事業に関する地域振興会の部会開催数も含む

- ・移住者受入モデル地域育成支援事業 300,000円(移住PRパンフレットの作成、先進地視察の実施)

(6) インターンシップによる民泊体験の提供

- ・農商工連携インターンシップ 受入れ世帯：5世帯、参加学生13名

2. 地域おこし協力隊事業

(1) 市の魅力の情報発信

- ・SNS（ホームページ、Instagram、Twitter）や動画による情報発信
- ・10代向けフリーペーパー「1ON！（オン）」の発行 5回発行
- ・定住応援サイト地域（移住者）の先輩のインタビュー
- ・ケーブルテレビ番組内での地域紹介のリポーター

(2) 片貝来られプロジェクトのサポート

協力隊の内1名が、居住地を片貝地域内に移し、職場も片貝公民館内としながら、片貝来られプロジェクトの移住体験施設の運営や、来られプロジェクトのHPの整備等を行った。

(3) その他の事業

- ・集落の教科書作成
- ・健康づくりウォーキングマップ作成
- ・片貝地域の取り組みサポート
- ・新川地域2市2町地域おこし協力隊活動報告会の開催

3. 若年移住者賃貸住宅助成制度

- ・入居費用助成 73件 4,504,000円
- ・家賃助成 258件 27,670,000円

4. ふるさとワーキングホリデー事業

都市部の人たちを対象に、一定期間魚津市内で働いて収入を得ながら滞在してもらい、市の暮らしを体感してもらうことで、関係人口の増加や市の賑わい創出を目指した。

- ・参加者：5名
- ・滞在日数（延べ）：118日

協働推進係

1. 地域振興事業

地域振興について、まちづくり交付金を活用し、地域振興会等がその地域の振興のために行う事業に対して助成を行うとともに、地域が必要とする事業を住民自ら企画し展開出来る体制づくりを進めた。

- ・まちづくり交付金 42,688,000円

2. 地縁団体の認可状況

- ・令和元年度末現在認可団体数 55団体

3. 市民参画・協働のまちづくり推進事業

市民参画・協働によるまちづくりを推進するため、まちづくりフォーラム及びまちづくりふれあい講座の開催や地域まちづくり計画の策定支援を行った。

- ・魚津市まちづくりフォーラム2020（講演会、地域振興会・事業者団体・学校の活動発表）
参加者 約250名
- ・うおづまちづくりふれあい講座 17回実施（「魚津市の防災対策」「気軽に、楽しくニュースポーツ」等）
- ・地域まちづくり計画策定支援
（下中島地区3回、上中島地区4回、上野方地区4回、片貝地区4回、西布施地区3回開催）

4. 魚津市上中島多目的交流センター管理事業

平成28年度から引き続いて「特定非営利活動法人 魚津市西部地域振興協議会」を指定管理者とし、施設の管理運営及び自主企画事業を実施した。

指定管理期間 平成28年4月1日から令和3年3月31日まで

指定管理料 38,919千円（期間総額） 7,851千円（令和元年度額）

(1) 年間利用状況

- ・開館日数 288日
- ・利用者数 12,722人
- ・利用料金 674,850円

(2) 自主企画事業

- ・野菜直売所「山の駅もくもく」開設（5月下旬～11月下旬の毎週土・日曜日開催、来場者約80名／回）
- ・夏野菜まつり（来場者約400名）
- ・もくもく感謝祭（来場者約1000名）
- ・その他（七夕飾り、クリスマスツリー展示、雛飾り展示等）

市民交流係

1. 国際交流関係

(1) 国際交流推進事業

主な事業として、国際交流サロンでは、海外での生活経験のある方等に講師をお願いし、参加者を一般公募し、交流を深めた。中央通り商店街との共催によるハロウィンイベントでは、商店街の人達やALT、一般申込による約120名の子どもとその保護者等が参加し、大人から子どもまで幅広い年代層の国際交流を図った。

（魚津市国際交流推進員活動実績）

- ・国際交流サロン（4回）
- ・ハロウィン in 中央通り2019（令和元年10月31日）

(2) その他国際交流事業

- ・日本語ボランティアによる日本語教室（個人クラス427回）、日本語ボランティアの定例会（隔月1回）

2. 男女共同参画関係

男女共同参画社会実現のための事業

(1) 「うおづ女性の会連絡会」の育成・活動支援

- ・総会、役員会議、市政懇談会

(2) 富山県男女共同参画推進員魚津市連絡会（魚津市男女共同参画地域推進員と兼務）の活動助成

- ・定例会（6回）
- ・県研修会、代表者会議等（3回）
- ・笑って楽しむ「男」と「女」のおはなし、料理教室、イクボスインタビュー

(3) イクボスの普及

- ・魚津市内イクボス宣言企業（累計15事業所、13団体）
- ・ワーク・ライフ・バランス推進セミナー

(4) 女性が住みたいまちの促進

- ・※SODO（13名）
- ・女性の起業促進イベント等（4回）
- ・「ウオヅとワタシ」（令和元年10月発行）

3. NPO・ボランティア事業

市内のNPO・ボランティア団体の把握に努めた。

4. こうのとり婚活支援事業

- ・婚活イベント（3回）…ヘアメイクレッスン、ガーデンパーティ、ゆるスポーツ&BBQ
- ・このとりサポーター（7名）
- ・このとりマリッジサポート会員（男性48名、女性15名）

5. 放課後子ども教室推進事業

子どもたちが安心して活動できる身近な場所（公民館・学校等）を整備し、放課後や休日の体験活動及び交流活動を実施した。総合的な放課後対策を推進するために放課後子どもプランに基づき、「放課後子ども教室」と「放課後児童クラブ」の連携を図った。

また、土曜日の教育活動の充実を目的に、体系的・継続的に文化・芸術やスポーツ、体験活動に取り組む土曜日の豊かな教育活動推進事業を実施した。

平成31年4月、地域と学校との連携を強化し、地域学校協働活動を推進するため、魚津市地域学校協働本部を設置した。令和元年5月、有識者2名に協働活動推進員を委嘱したほか、魚津市地域学校協働本部支援員・サポーター養成研修を実施し、事業間の連携に努めた。

- ・放課後子ども教室推進事業 地区公民館で3教室を開設
- ・土曜日の豊かな教育活動推進事業 各地区公民館で13教室を開設

6. 公民館活動振興事業

13地区の公民館において、高齢者学級をはじめ、しめ縄づくりや伝承遊びなどの異世代交流事業や料理教室、スポーツ教室等地域の特性に応じた公民館事業を実施し、社会教育の推進を図った。また、地区運動会、敬老会、文化祭など地域振興会との共催行事を行い、コミュニティ活動の拠点施設として地域の活性化に取り組んだ。広報紙等を発行するなどし、参加者の増加と公民館活動の周知啓発に努めた。

(1) 公民館の概要

公民館名	館長氏名	利用延人数（人）
中央公民館	山本 浩司	—
大町公民館	大野 聡一	16,417
村木公民館	柴垣 尚一	29,328
下中島公民館	松原 勇	11,901
上中島公民館	二川 正博	7,606
松倉公民館	黒崎 充	3,943
上野方公民館	馬場 均	9,950
本江公民館	木下 眞	14,595
片貝公民館	山城 清	9,541
加積公民館	井口 勝義	26,121
道下公民館	本元 義明	8,050
経田公民館	野村 博	10,299
天神公民館	岡崎 明子	9,534
西布施公民館	松本 周三	7,062
（合計）		164,347

(2) 各種事業の開催状況

- ・教室（延）実施回数 410回
- ・教室（延）参加人数 13,310人

7. 公民館類似施設建設等補助金

町内会等の自治組織が公民館類似施設の修繕等を行う際に要する経費に対して補助金を交付した。

- ・岡仏田2区公民館修繕工事（岡仏田2区町内会） 380,000円
- ・石垣平公民館修繕工事（石垣平町内会） 194,000円
- ・上坂の下公民館修繕工事（上坂の下町内会） 44,000円

令和元年度各決算に係る
主要な施策の成果報告書

魚津市教育委員会

令和元年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち						
施策No.	29	施策名	学校教育の充実						
主管課名	学校教育課								
関係課名	教育総務課、学校給食センター、こども課								
施策が目指す すがた	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための教育内容が充実しています。 だれもが能力に応じて十分な教育を受けることができる支援体制が整っています。 規則正しい生活や望ましい食習慣により、元気に学校生活を送っています。 安全で心地よく学習できる環境が整備されています。 								
施策の成果向上に向けての 住民と行政との 役割分担や地域等への期待 など	市民 ・ 事業所	・基本的な生活習慣を身に付けさせ、学校教育に対する理解と協力を努めます。							
	行政	・基本的な生活習慣を身に付けさせ、学校教育に対する理解と協力を努めます。							
	その他 (地域)	・基本的な生活習慣を身に付けさせ、学校教育に対する理解と協力を努めます。							
施策を実行する うえで基本となる 事業	基本事業①	確かな学力を育む教育の推進							
	基本事業②	豊かな心を育む教育の推進							
	基本事業③	健やかな体を育む教育の推進							
	基本事業④	教育環境の整備・充実							
施策の トータルコスト	区 分		単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数		本	44 (42)	44 (42)	43 (41)	43 (41)	44 (42)	40 (38)
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	9 (9)	9 (9)	9 (9)	9 (9)	9 (9)	9 (9)
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	9 (9)	8 (8)	8 (8)	8 (8)	8 (8)	7 (7)
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	10 (8)	10 (8)	9 (7)	9 (7)	9 (7)	9 (7)
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	16 (16)	17 (17)	17 (17)	17 (17)	18 (18)	15 (15)
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）		千円	437,324	547,717	1,657,023	1,529,419	2,406,603	715,117
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計		千円	42,022	53,970	26,843	36,140	55,637	58,867
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計		千円	12,692	11,069	10,477	12,922	12,129	11,423
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計		千円	151,346	124,844	123,515	118,734	117,203	114,706
基本事業④を構成する事務事業の決算額小計		千円	231,264	357,834	1,496,188	1,361,623	2,221,634	530,121	
C. 施策に携わる正規職員数合計		人	67	70	62	62	69	63	
D. 事務事業に要する年間総時間		時間	30,470	31,400	14,200	16,000	17,620	15,700	
E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）		千円	133,520	131,293	58,376	64,432	70,691	68,358	
F. トータルコスト（B+E）		千円	570,844	679,000	1,715,399	1,593,851	2,477,294	783,475	
効率性 指標	市民1人あたりにおける施策の G. 事業費（定義式：B/人口）		円	10,041	12,693	38,801	36,122	57,121	17,161
	同 上		円	3,066	3,042	1,367	1,522	1,678	1,640
	H. 人件費（定義式：E/人口）		円	3,066	3,042	1,367	1,522	1,678	1,640
	同 上		円	13,108	15,735	40,168	37,644	58,798	18,801
I. トータルコスト（定義式：F/人口）		円	13,108	15,735	40,168	37,644	58,798	18,801	
参 考	1時間あたりの平均人件費		円	4,382	4,181	4,111	4,027	4,012	4,354
	魚津市の人口(各年度12月末時点)		人	43,555	43,152	42,706	42,340	42,132	41,672

基本事業概要シート①

施策No.	29	施策名	学校教育の充実
基本事業名	①確かな学力を育む教育の推進		
基本事業の目的(意図)	児童生徒が意欲的に学習に取り組むための教育内容、環境が充実しています。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【英語教育推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校での英語の教科化を見据え、平成29年度に策定した「魚津市小学校英語教育推進計画」に基づき、英語教育を推進しました。小学校英語教育あり方検討会を開催し、取組の検証・評価を行いました。 ・全小中学校に計4名の外国語指導助手を配置し、中学校の英語や小学校での外国語活動の補助を行いました。 <p>【特別支援教育推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達障害等、特別な支援が必要な児童生徒に対して、にこにこ相談会の実施、スタディメイトの配置等、学習指導上の支援を行いました。 <p>【学力向上プラン研究事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の視点校3校を中心とした確かな学力の育成のための実践研究と検証改善を推進するとともに、中央の講師を招へいし、学力向上研修会を実施しました。 ・中学校2校において、放課後学習をのべ38回行いました。 <p>【小学校教科用図書給付事業、中学校教科用図書給付事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校教科用図書や体育、中学校道徳などの準教科書を無償配布しました。 <p>【小学校教育研究事業、中学校教育研究事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の指導力向上を目的とした研修会を14回(協業研修4回含む)行いました。 ・「魚津っ子の学び向上委員会」を2回開催しました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
小:学習の達成状況 (4教科、小教研学力調査から県平均に対する市平均の割合)	%	97.2	101.0	98.4	101.2 98.7	101.4 99.7	101.6 100.7	101.8 101.0	102.0
中:学習の達成状況 (5教科、中教研学力調査から県平均に対する市平均の割合)	%	87.8	92.3	94.0	96.0 96.0	97.0 95.1	98.0 95.3	99.0 93.8	100.0

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	教育環境一般管理費	23,352,000	20,744,927	2,607,073	-	学校教育課
2	一般会計	○ 英語教育推進事業	20,318,000	20,270,322	47,678	A	学校教育課
3	一般会計	○ 特別支援教育推進事業	3,886,000	3,408,462	477,538	A	学校教育課
4	一般会計	学力向上プラン研究事業	2,493,000	1,458,934	1,034,066	-	学校教育課
5	一般会計	教育センター運営費	3,166,000	2,837,218	328,782	-	学校教育課
6	一般会計	小学校教科用図書給付事業	3,593,000	3,465,091	127,909	-	学校教育課
7	一般会計	○ 小学校教育研究事業	4,074,000	3,241,420	832,580	A	学校教育課
8	一般会計	中学校教科用図書給付事業	2,017,000	1,937,009	79,991	-	学校教育課
9	一般会計	○ 中学校教育研究事業	1,817,000	1,504,098	312,902	A	学校教育課
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			64,716,000	58,867,481	5,848,519		

基本事業概要シート②

施策No.	29	施策名	学校教育の充実
基本事業名	②豊かな心を育む教育の推進		
基本事業の目的(意図)	コミュニケーション能力の向上とともに、豊かな心を育むための教育環境が充実しています。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【学校司書配置事業】 -市内の全ての小中学校に学校司書を配置し、図書を整備や児童生徒の読書活動の推進に取り組むとともに、魚津市子ども読書活動推進委員会を開催しました。</p> <p>【適応指導教室運営事業】 -適応指導教室「すまいる」において、不登校傾向の児童生徒の学校復帰を支援しました。</p> <p>【小学校教育研究事業】 -「ふるさと教育スタンダードプラン」に基づき、ふるさと発見パス事業を小学校2学年、4学年、5学年、6学年に実施しました。</p> <p>【いのちの教育推進事業】 -全小中学校でいのちの授業を実施し、自他の命を大切にす授業や体験学習を実施しました。</p> <p>【社会に学ぶ14歳の挑戦事業】 -キャリア教育の一環として「社会に学ぶ14歳の挑戦」を実施し、中学2年生が学校外で5日間職場体験活動を行いました。</p>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
小:不登校児童の割合 (30日以上欠席の割合)	%	0.21	0.51	0.14	0.40 0.54	0.30 0.93	0.20 1.08	0.10 1.05	0.00
中:不登校生徒の割合 (30日以上欠席の割合)	%	2.43	1.85	2.65	1.20 3.56	0.90 1.81	0.60 3.41	0.30 4.43	0.00
1か月間に読んだ本の冊数 (読書調査期間:5月)	冊	9.1	8.3	10.4	9.2 9.7	9.4 10.8	9.6 8.9	9.8 7.2	10.0

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	子どもの権利推進事業	93,000	45,939	47,061	-	こども課
2	一般会計	○ 学校司書配置事業	5,606,000	4,973,656	632,344	B	学校教育課
3	一般会計	○ 適応指導教室運営事業	3,833,000	3,633,280	199,720	A	学校教育課
4	一般会計	○ 情報教育推進事業	372,750	366,100	6,650	A	学校教育課
5	一般会計	○ 社会に学ぶ14歳の挑戦事業	1,247,000	1,060,782	186,218	A	学校教育課
6	予算なし	スクールカウンセラー等配置事業	0	0	0	-	学校教育課
7	一般会計	○ ふるさと教育推進事業	1,460,000	1,343,581	116,419	A	学校教育課
8							
9						0	
10						0	
11						0	
12						0	
13						0	
14						0	
15						0	
16						0	
17						0	
18						0	
19						0	
20						0	
21						0	
22						0	
23						0	
24						0	
25						0	
26						0	
27						0	
28						0	
29						0	
30						0	
合計			12,611,750	11,423,338	1,188,412		

基本事業概要シート③

施策No.	29	施策名	学校教育の充実
基本事業名	③健やかな体を育む教育の推進		
基本事業の目的(意図)	安全で健康な生活及び望ましい食生活など、健康的な生活習慣を形成する環境が整備されています。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【児童・教職員健康診断事業、生徒・教職員健康診断事業】 ・児童生徒及び教職員の健康診断等を行いました。</p> <p>【学校給食運営事業】 ・栄養バランスの取れた、安全でおいしい学校給食を提供しました。 ・「魚津市学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」に基づき、食物アレルギーを有する児童生徒が、安全・安心に学校生活を送ることができるよう食物アレルギー事故等を防止に取り組みました。</p> <p>【食育推進事業】 ・食育推進委員会を開催し、平成30年度に策定した「第2期魚津市食育推進計画」に基づき、関係各課及び各種団体と連携しました。</p>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
けがや病気の件数 (1日あたりの保健室来室人数)	人	4.0	3.6	3.5	2.1	1.9	1.8	1.3	1.0
					4.3	5.0	6.9	7.2	
学校給食の残食率	%	5.3	2.2	1.7	1.2	0.8	0.4	0.2	0.0
					0.8	1.0	1.4	2.5	

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 食育推進事業	38,000	0	38,000	A	学校教育課
2	一般会計	○ 児童・教職員健康診断事業	9,379,000	8,643,159	735,841	A	学校教育課
3	一般会計	○ 生徒・教職員健康診断事業	5,761,000	5,320,801	440,199	A	学校教育課
4	予算なし	就学事務	0	0	0	-	学校教育課
5	一般会計	○ 学校給食配送業務	12,031,710	11,860,818	170,892	A	学校給食センター
6	一般会計	○ 学校給食運営事業	82,224,249	79,992,301	2,231,948	A	学校給食センター
7	一般会計	○ 学校給食施設維持管理事業	8,342,041	8,889,264	△ 547,223	A	学校給食センター
8	予算なし	○ 学校給食ふるさと食材活用事業	0	0	0	A	学校給食センター
9	予算なし	学校給食会計経理事業	0	0	0	-	学校給食センター
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			117,776,000	114,706,343	3,069,657		

基本事業概要シート④

施策No.	29	施策名	学校教育の充実
基本事業名	④教育環境の整備・充実		
基本事業の目的(意図)	児童生徒が安全で心地よく学習できる環境が整備されています。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【小中学校教育振興・情報化事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> -星の杜・道下・経田小学校に校内無線LANやタブレット端末、電子黒板等のICT機器整備を行いました。 <p>【学校規模適正化事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> -星の杜小学校を開校しました。 <p>【小学校整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> -星の杜小学校西棟校舎及び駐車場が完成しました。 <p>【小学校就学援助事業、中学校就学援助事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> -経済的理由によって就学困難と認められるのべ230名の児童生徒の保護者に対して必要な援助を行いました。 -令和2年度に入学する小学校12人、中学校19人に対して、令和元年度中に新入学用品費の入学前支給を実施しました。 <p>【通学安全推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> -「魚津市小中学校通学安全プラン」に基づき、魚津市通学安全推進会議を開催するとともに、関連事業の推進に努めました。「ご近所見守り推進事業」では、144名、「ながら見守り連携事業」では、19事業所の協力を得ました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
小中学校の普通教室の冷房化率	%	0.0	22.9	26.1	36.0 37.4	46.0 64.2	58.0 80.0	66.0 100.0	77.4

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) --:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 学校規模適正化事業	47,723,000	46,945,660	777,340	A	教育総務課
2	一般会計	教育委員会の会議及び委員に関する事務	246,000	239,335	6,665	-	教育総務課
3	一般会計	教育委員会事務局一般管理事業	6,359,000	5,669,278	689,722	-	教育総務課
4	一般会計	私学等教育振興事業	550,000	550,000	0	-	教育総務課
5	一般会計	○ 奨学金貸付事業	8,396,000	6,417,760	1,978,240	A	教育総務課
6	一般会計	小学校維持管理事業	92,967,000	84,781,293	8,185,707	-	教育総務課
7	一般会計	中学校維持管理事業	30,933,000	29,039,347	1,893,653	-	教育総務課
8	一般会計	教育ネットワーク管理事業	2,441,000	681,468	1,759,532	-	教育総務課
9	一般会計	○ 小学校教育振興・情報化事業	49,015,000	43,916,083	5,098,917	A	教育総務課
10	一般会計	○ 中学校教育振興・情報化事業	17,143,000	16,635,266	507,734	A	教育総務課
11	一般会計	○ 小学校整備事業	245,689,325	239,044,037	6,645,288	A	教育総務課
12	一般会計	スクールガードリーダー配置事業	735,000	572,359	162,641	-	学校教育課
13	一般会計	○ 小学校就学援助事業	10,000,000	8,145,026	1,854,974	A	学校教育課
14	一般会計	小学校遠距離通学援助事業	48,124,000	36,157,776	11,966,224	-	学校教育課
15	一般会計	○ 中学校就学援助事業	13,200,000	11,326,293	1,873,707	A	学校教育課
16							
17							
18							
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			573,521,325	530,120,981	43,400,344		

施策 No.	29	施策名	学校教育の充実
--------	----	-----	---------

1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景
(成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)

- 【①確かな学力を育む教育の推進】
◆学習状況については、指標とする県の学力調査において、県平均に対する市平均の割合が、小学校は(H30 100.7%→R元 101.0%)前年度を上回っていますが、中学校は(H30 95.3%→R元 93.6%)前年度を下回っています。
- 【②豊かな心を育む教育の推進】
◆不登校の児童生徒の割合が、前年度と比較して小学校は0.03ポイント減少し、中学校は1.02ポイント増加しています。
◆1か月間に読んだ本の冊数は、前年度と比べて一人当たり1.7冊減少して7.2冊となっています。
- 【③健やかな体を育む教育の推進】
◆けがや病気の件数については、前年度と比較して1日当たり0.3人増加し、7.2人となっています。
◆学校給食の残食率については、市の食育への取組や栄養教諭の巡回指導等を行いました。前年と汁物の測定方法が変更(前年汁物の汁除く1.4%)となったため2.5%(今回汁物の汁含む)となっています。
- 【④教育環境の整備・充実】
◆小中学校の普通教室の冷房化率は、前年度80%から100%となっています。

2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括
(令和元年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組内容を中心に記述)

- 【①確かな学力を育む教育の推進】
＜小学校教育研究事業、中学校教育研究事業＞
◆「魚津っ子の学び向上委員会」の学力向上部会の活動を継続し、市全体で学力向上への取組を進めた結果、小学校の学習状況の指標において向上する傾向がみられました。
＜特別支援教育推進事業、学習支援員派遣事業＞
◆発達障害と思われる児童及び学習に不応を示す児童が増加傾向にあり、特別支援スタディメイトや学習支援員の拡充を図り、児童生徒にきめ細かな指導・支援を行いました。
＜英語教育推進事業＞
◆小学校専任のALTを全ての学校に配置し、学級担任の支援とともに、児童が英語に親しむ活動を工夫して行いました。
- 【②豊かな心を育む教育の推進】
＜いのちの教育推進事業＞
◆児童生徒に命の尊さや思いやりいたわる優しい心を育むため、市内小中学校で命を大切に授業や体験活動を実施しました。
＜小学校教育研究事業＞
◆「ふるさと教育スタンダードプラン」に基づき、ふるさと発見バスを2学年、4学年、5学年、6学年に実施し、体験的な学習を推進しました。
＜学校司書配置事業＞
◆学校司書を全小中学校に配置し、図書館の図書整理や読書環境の充実に取り組みました。児童生徒が書物にふれあう機会が増え、授業の調べ学習にも利用しています。今後もその充実に向けて取り組みます。
- 【③健やかな体を育む教育の推進】
＜食育推進事業＞
◆市の食育推進計画に基づいて、栄養教諭による食育指導等に取り組んだ結果、給食の残食率は低い水準を維持しています。今後も、家族の団らん場の増加など児童生徒の健康保持、望ましい食習慣の形成に努めます。
- 【④教育環境の整備・充実】
＜小学校就学援助事業、中学校就学援助事業＞
◆就学援助受給者はほぼ昨年並みで、就学困難と思われる児童生徒の保護者に対して、経済的援助を行いました。また、令和2年度に入学する家庭の希望者に対して、新入学児童生徒学用品費を令和元年度内に支給しました。
＜学校規模適正化事業＞
◆平成31年4月に星の杜小学校を開校しました。
＜小学校整備事業＞
◆星の杜小学校西棟校舎及び駐車場工事を実施しました。

3. 施策の課題認識及び取組状況
(前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)

- 【①確かな学力を育む教育の推進】
◆魚津っ子の学び向上委員会の取組を推進し、市全体で学力向上の取組を進めます。
◆児童生徒の学力向上を図るため、学習支援員やスタディメイト等の各種支援員の適切な配置に努めます。
◆「小学校英語教育推進計画」に基づき、英語教育の推進に取り組めます。
- 【②豊かな心を育む教育の推進】
◆「魚津市ふるさと教育スタンダードプラン」に基づき、関係機関と連携してふるさと教育の推進に取り組めます。なお、令和2年度から全面実施であり、先人ミュージアム等の積極的な活用を図ります。
◆学校、関係機関と連携した指導により、学校復帰や一時登校など改善傾向に向かう児童生徒がいる一方で、不登校傾向の児童生徒が増える傾向にあります。学校の早期対応や組織的な取組を強化するとともに、関係機関と連携し、当該児童生徒が専門的な指導・相談ができるようになります。また、生徒指導協議会と連携し、Q-U調査(学級満足度等調査)の活用・分析を進め、子どもの居場所づくり、不応児童生徒の早期発見・早期対応を目指します。さらに、発達障害等特別な支援を要する児童生徒に対する情報交換を密にし、切れ目のない支援体制づくりに努めます。
- 【③健やかな体を育む教育の推進】
◆「第2期食育推進計画」に基づき、関係機関と連携を図りながら、食育の推進に取り組んでいく必要があります。
- 【④教育環境の整備・充実】
◆「小中学校就学援助事業」については、平成元年度の対象者は小学校で8.2%、中学校で8.1%でした。家庭の経済的な理由によらず等しく教育を受けることができるよう支援を行います。
◆「魚津市教育情報化整備基本計画」に基づき、ICT機器を整備するよう努めます。
◆魚津市小中学校通学安全プランに基づき、児童生徒の安全な通学に向けて取り組みます。
◆老朽化が進む学校施設の長寿命化計画の策定に取り組めます。
◆学校規模適正化推進計画に基づき、統合等の課題については、引き続き、児童数の推移を見ながら検討を進めます。

令和元年度の
評価結果(基本
事業の成果を
考慮し記載)

令和元年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち							
施策No.	30	施策名	生涯学習の推進							
主管課名	生涯学習・スポーツ課									
関係課名	地域協働課、図書館、水族博物館、埋没林博物館									
施策が目指す すがた	<ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたり、個々のライフステージに応じ、学ぶことへの意欲や教養を高めています。 人と人とのつながりを深めながら学びの輪を広げ、地域活動に参加しています。 図書館や博物館から情報が発信され、多くの人が生涯学習の場として活用しています。 									
施策の成果向上に向けての 住民と行政との 役割分担や地域等への期待 など	市民 事業所	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習事業に積極的に参加します。 自分の経験や学習した成果を地域における教育活動に活かします。 								
	行政	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生涯学習の場の確保、機会、情報の提供を行います。 								
	その他 (地域)									
施策を実行する うえで基本となる 事業	基本事業①	学び続ける環境づくり								
	基本事業②	地域の教育力の向上								
	基本事業③	博物館の充実								
	基本事業④									
施策の トータルコスト	区 分		単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績	
	A. 本施策を構成する事務事業の数			本	33 (33)	34 (34)	34 (34)	32 (32)	32 (32)	32 (32)
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	8 (8)	8 (8)	8 (8)	8 (8)	8 (8)	8 (8)
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	9 (9)	9 (9)	10 (10)	9 (9)	9 (9)	9 (9)
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	16 (16)	17 (17)	16 (16)	15 (15)	15 (15)	15 (15)
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本						
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）			千円	266,093	287,287	256,841	370,209	487,986	487,986
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計			千円	104,727	94,669	97,106	99,926	98,291	98,291
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計			千円	17,877	42,136	17,731	16,717	142,928	142,928
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計			千円	143,489	150,482	141,804	253,566	246,767	246,767
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計			千円						
C. 施策に携わる正規職員数合計			人	71	77	80	81	78	81	
D. 事務事業に要する年間総時間			時間	26,640	27,380	27,520	27,960	29,640	28,940	
E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）			千円	116,736	114,476	113,135	112,595	118,916	126,005	
F. トータルコスト（B+E）			千円	382,830	401,763	369,776	482,804	606,902	613,991	
効 率 性 指 標	市民1人あたりにおける施策の G. 事業費（定義式：B/人口）			円	6,109	6,658	6,009	8,744	11,582	11,710
	同 上			円	2,680	2,653	2,849	2,659	2,822	3,024
	H. 人件費（定義式：E/人口）			円	2,680	2,653	2,849	2,659	2,822	3,024
	同 上			円	2,680	2,653	2,849	2,659	2,822	3,024
I. トータルコスト（定義式：F/人口）			円	8,780	9,310	8,659	11,403	14,405	14,734	
参 考	1時間あたりの平均人件費			円	4,382	4,181	4,111	4,027	4,012	4,354
	魚津市の人口（各年度12月末時点）			人	43,555	43,152	42,706	42,340	42,132	41,672

基本事業概要シート①

施策No.	30	施策名	生涯学習の推進
基本事業名	①学び続ける環境づくり		
基本事業の目的(意図)	学びやすい環境を整備することにより、多くの人が生涯学習を行います。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【新川学びの森天神山交流館運営事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚津官民連携地域プラットフォームを活用し、幅広い官民連携手法の可能性を求めため、一部施設及び余剰敷地の利活用事業者を公募し、民間事業者1社と優先交渉者として基本協定を締結しました。また、老朽化に伴う計画的な修繕等や令和2年4月からの料金改定を目指し、利用料金の見直し作業を実施しました。 <p>【青年活動パワーアップ事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動の担い手として期待される青年活動の活性化のため、魚津の若者を紹介する青年取材誌「YOU～vol.6～」を発刊するとともに、全戸配布しました。 <p>【生涯学習振興事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員会議を2回開催し、社会教育関連事業への意見等の提言を受けました。提言の概要については令和2年2月に開催した教育委員会にて「事務点検及び評価結果」として報告しました。 <p>【生涯学習教室等事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びのきっかけづくりとして、初心者を対象とした生涯学習教室を開催しました。また、成果発表の機会をつくるために、生涯学習フェスティバルの開催を準備してきましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止しました。 <p>【図書館資料収集保存提供事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書や雑誌、視聴覚資料等を収集保存するとともに、市民や利用者へ提供しました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
市民一人あたり図書館貸出冊数	冊	7.84	7.14	6.91	7.30 6.48	7.80 6.44	7.90 6.57	8.20 6.62	8.50
生涯学習に取り組んでいる市民の割合	%	20.8	22.2	23.2	23.0 24.8	23.5 27.3	24.0 19.4	24.5 20.8	25.0

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 新川学びの森天神山交流館運営事業	55,115,868	55,115,868	0	B	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	青年活動パワーアップ事業	483,000	283,472	199,528	-	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	生涯学習振興事業	2,389,000	2,143,882	245,118	-	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 生涯学習教室等事業	460,000	287,110	172,890	B	生涯学習・スポーツ課
5	予算なし	視聴覚ライブラリー事業	0	0	0	-	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	図書館一般管理事業	31,457,985	31,301,239	156,746	-	図書館
7	一般会計	○ 資料収集保存提供事業	13,249,015	13,237,864	11,151	A	図書館
8	一般会計	○ 教養・普及事業	635,000	628,393	6,607	A	図書館
9	一般会計	図書館読書記録帳導入事業	1,815,000	1,793,000	22,000	-	図書館
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			105,604,868	104,790,828	814,040		

基本事業概要シート②

施策 No.	30	施策名	生涯学習の推進
基本事業名	②地域の教育力の向上		
基本事業の目的(意図)	公民館で、様々な年代の住民同士が互いに学び合い、仲間づくりを行います。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【放課後子ども教室推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> -公民館において、遊び、伝統芸能、サークル活動を実施し、放課後と土曜日の子どもたちの安全・安心な居場所を確保しました。(計16教室) <p>【公民館一般管理費】</p> <ul style="list-style-type: none"> -公民館が有効に利用されるよう、職員を配置し、施設の維持管理を行いました。 <p>【公民館活動振興事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> -各地区の社会教育振興会に委託し、高齢者学級をはじめとする各種公民館教室を開催するとともに、地区運動会などの地域住民の交流事業を実施しました。 <p>【青少年教育事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> -少年補導センターによる補導活動を警察と協力しながら行うとともに、青少年育成市民会館による青少年の健全育成のための実践活動や市民への普及啓発・広報活動を行いました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
地区公民館利用者数	人	134,317	136,257	139,915	136,800	137,100	137,400	137,700	138,000
					149,606	152,098	146,892	164,347	

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 放課後子ども教室推進事業	2,266,000	1,969,576	296,424	A	地域協働課
2	一般会計	公民館一般管理事業	37,115,000	35,925,460	1,189,540	-	地域協働課
3	一般会計	公民館大規模修繕事業(公民館施設整備事業)	46,982,000	35,994,750	10,987,250	-	地域協働課
4	一般会計	○ 公民館活動振興事業	10,885,000	10,480,602	404,398	A	地域協働課
5	一般会計	○ 女性教育事業	400,000	400,000	0	A	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	友好親善都市児童交流事業	987,000	738,612	248,388	-	生涯学習・スポーツ課
7	一般会計	成人式事業	942,000	906,536	35,464	-	生涯学習・スポーツ課
8	一般会計	○ 青少年教育事業	769,000	747,110	21,890	A	生涯学習・スポーツ課
9	一般会計	家庭教育事業	294,000	58,020	235,980	-	生涯学習・スポーツ課
10							
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			100,640,000	87,220,666	13,419,334		

基本事業概要シート③

施策No.	30	施策名	生涯学習の推進
基本事業名	③博物館の充実		
基本事業の目的(意図)	生涯学習施設として博物館が役割を果たします。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【歴史民俗博物館管理事業】 ・隣接する「花の森・天神山ガーデン」と様々な連携を図りながら、来館者の増加に努めました。</p> <p>【歴史民俗博物館企画展事業】 ・4月～8月にかけて魚津にゆかりのある画家「島崎其郎」展を、9月から11月には松倉城跡の最新の成果を伝えるため「松倉城とその支城群」展を開催。郷土の豊かな歴史と文化を知り、生活の移り変わりを学ぶ機会として、小学校を対象に実施している「ふるさと発見バス」にて企画展見学会を実施した。</p> <p>【水族館企画展事業】(計2回) ・春は企画展「カニ展」を、夏は企画展「お化け展」を開催しました。</p> <p>【水族館博物館事業】(計23回) ・サポーター活動(5回)、魚津水辺の調査隊活動(3回)、ワークショップ(8回)、特別展示(4回)、ホテルイカ発光実験(19日間)、発光実験サマーバージョン(6日間)や期間限定のシロエビ展示(11日間)を行いました。</p> <p>【曇気楼ネットワーク事業】 ・曇気楼交流会(特別講演会、研究発表会)を開催し、全国からの参加者との情報交流を行いました。</p> <p>【埋没林博物館教室事業】 ・博物館教室として「シーグラスでフォトフレームを作ろう」「うちゅうせん”を見てみよう”等の講座を開催しました。</p> <p>【埋没林博物館展示事業】 ・「魚津ナチュラルギャラリー19」「お天気としんきろう」等の企画展を開催しました。</p> <p>【ジオパーク普及事業】(再掲) ・「洞杉の謎に迫る!南又谷ウォーキング」等の普及講座の開催、「ジオめぐりマップ」の配布等を行いました。</p>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
博物館合計入場者数	人	178,540	184,326	197,432	199,000 191,414	201,000 188,258	203,000 200,215	205,000 202,940	207,000
博物館の企画展と学習会の開催回数	回	31	29	33	36 39	37 36	38 39	39 46	40

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	歴史民俗博物館管理事業	6,290,000	5,975,081	314,919	-	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 歴史民俗博物館企画展事業	622,000	283,390	338,610	B	生涯学習・スポーツ課
3	水族館事業特別会計	水族館一般管理事業	109,878,452	107,024,996	2,853,456	-	水族博物館
4	水族館事業特別会計	水族館施設管理事務	5,557,524	5,557,524	0	-	水族博物館
5	水族館事業特別会計	水族館ホームページ運用事務	86,000	85,996	4	-	水族博物館
6	水族館事業特別会計	○ 水族館施設整備事業	12,925,000	12,768,800	156,200	A	水族博物館
7	水族館事業特別会計	○ 水族館企画展事業	1,801,000	1,530,656	270,344	A	水族博物館
8	水族館事業特別会計	○ 水族館博物館事業	9,819,000	9,184,476	634,524	A	水族博物館
9	予算なし	水族館事業特別会計繰出金	116,934,000	103,340,000	13,594,000	-	水族博物館
10	一般会計	○ 曇気楼ネットワーク事業	198,000	53,804	144,396	A	埋没林博物館
11	一般会計	埋没林博物館教室事業	63,000	59,525	3,475	-	埋没林博物館
12	一般会計	埋没林博物館調査研究事業	542,000	540,361	1,639	-	埋没林博物館
13	一般会計	○ 埋没林博物館展示事業	196,000	166,755	29,245	A	埋没林博物館
14	水族館事業特別会計	水族博物館観客誘致事業(施策9②再掲)	(2065,160)	(1,476,810)	(588,350)	-	水族博物館
15	一般会計	○ ジオパーク普及事業(施策10①再掲)	(226,000)	(216,458)	(9,542)	-	埋没林博物館
16							
17							
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
合計			264,911,976	246,571,164	18,340,812		

施策 No.	30	施策名	生涯学習の推進
--------	----	-----	---------

令和元年度の 評価結果(基本 事業の成果を 考慮し記載)	<p>1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)</p> <p>【①学び続ける環境づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆自ら生涯学習に取り組んでいる市民の割合は、前年度に比べて1.4ポイント増加し、20.8%になっています。 ◆市内各公民館、天神山交流館、新川文化ホール、みどり野高校で生涯学習講座を開催しており、他市に劣らない充実した環境が整っています。 ◆市民一人当たりの図書貸出冊数は、前年度に比べて0.05冊増加し、6.62冊となりました。県内市の平均(平成30年度)は、4.68冊です。 <p>【②地域の教育力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地区公民館の利用者数は、前年度に比べ17,455人増加し、164,347人となっています。 <p>【③博物館の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆埋没林博物館の入館者数は、前年度に比べ1,295人減少し、39,659人となっています。 ◆歴史民俗博物館の入館者数は、前年度に比べ465人減少し、5,981人となっています。 ◆水族博物館の入館者数は、前年度に比べ4,485人増加し、157,300人となっています。 ◆博物館の合計入館者数は、前年度に比べ2,725人増加し、202,940人となっています。
	<p>2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (令和元年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)</p> <p>【①学び続ける環境づくり】</p> <p><生涯学習教室等事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆学びのきっかけづくりとして、初心者を対象とした生涯学習教室を延べ7教室開催(82名受講)しました。また、生涯学習の成果を発表し参加者相互の交流を推進するため、生涯学習フェスティバル(3月)の開催を準備してきましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。 ◆学びの森天神山交流館運営費 ◆新川学びの森天神山交流館の更なる魅力向上や活性化に向け、魚津官民連携地域プラットフォームを活用し、幅広い官民連携手法の検討と可能性を求め、一部施設及び余剰敷地の利活用事業者を公募し、民間事業者1社と優先交渉者として基本協定を締結しました。また、老朽化に伴う計画的な修繕等や令和2年4月からの料金改定を目指し、利用料金の見直し作業を実施しました。 ◆図書館教養・普及事業 ◆図書館では、郷土人とその著作を紹介する事業、古文書解読会等各種教室、ふるさと文学講座、おはなし会等を延べ170回開催し、延べ3,148人が参加しました。資料や図書等の展示を37回開催しました。寄附を受けて読書記録機を導入しました。 <p>【②地域の教育力の向上】</p> <p><公民館活動振興事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地区公民館においてそれぞれの地区の特性を活かした事業(高齢者学級、公民館教室、地域異世代交流)を実施し、地域住民の学習意欲の向上と地域の活性化につながりました。 <p>【③博物館の充実】</p> <p><孫とお出かけ支援事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高齢者の外出機会を促進し、世代間交流を通じて家族の絆を深め、地域の文化や歴史、科学や自然への関心を幅広い年齢層に広げることを目的に富山市が主管として実施している「孫とお出かけ支援事業」の連携市に加入し、埋没林博物館は平成30年度より、水族博物館は平成31年度より参加しました。 ◆歴史民俗博物館管理事業、歴史民俗博物館企画展事業 ◆歴史民俗博物館では、企画展を2回開催するとともに、郷土の豊かな歴史と文化を知り、生活の移り変わりを学ぶ機会として、小学校を対象に実施している「ふるさと発見バス」にて企画展見学会を実施しました。 ◆水族博物館事業 ◆ホテルイカ発光実験、発光実験サマーバージョンは、非常に人気が高いイベントであり、また、「うおすいファミリーム」において企画展やワークショップを実施したことや、HPやInstagramを利用してイベント等の情報発信を強化したことも、入館者の確保につながりました。 ◆埋没林博物館博物館教室事業、埋没林博物館調査研究事業、埋没林博物館展示事業 ◆ハイビジョン映像英語字幕版の制作や外国語パンフレットの作成を行い、「世界で最も美しい湾クラブ」総会等の外国からの来館者受け入れに対応しました。 ◆博物館に親しんでもらい利用を促進するため、立体的な面白い写真が撮れる"3D"アートを館内5か所に設置しました。 ◆埋没林博物館では、主として魚津市民を対象に、年13回の博物館教室等の講座を実施し、郷土の自然に親しみ、その重要性や意義への理解を深めました。
	<p>3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)</p> <p>【①学び続ける環境づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆市内の生涯学習関連施設と連携を密にしなが、市内全体の生涯学習教室等の開催状況の把握等に努め、本市における学習ニーズや教室の在り方等について、引き続き検討や見直しを行います。 ◆新川学びの森天神山交流館では令和元年度に見直しされた公共施設再編方針により令和2年度末で条例を廃止し、「現有機能の効率的な運営及び空き施設・敷地の有効活用を図るため、民間の譲渡や民間活力の活用」に努める。」となっていることから、令和3年度以降のあり方を検討しながら、施設の魅力向上や活性化に向け、その利活用について民間事業者へ公募を行います。 ◆図書館では、市民ニーズにあった資料の充実、利用状況にあった館運営(開館時間の見直しなど)、図書館や本に関する情報発信(HP、twitter)を行います。 <p>【②地域の教育力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆公民館活動に地域への郷土愛を高め、地域の活性化を図る事例を学び、地区公民館の利用者増を図っていきます。 ◆地域拠点施設整備事業>(再掲) ◆大町、上野方、上中島、松倉各地区の拠点施設(公民館)の整備に関して、引き続き、地域の関係者と協議していきます。 <p>【③博物館の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「孫とお出かけ支援事業」については、その効果と影響について調査・研究を行いながら、引き続き参加します。 ◆埋没林博物館では、豊気楼の動画等のコンテンツを充実させるとともに、InstagramやFacebook等も活用し、情報発信を強化していきます。また、カフェや木育キッズスペース等を活用した事業により、入館者が無料エリアからさらに有料エリアへ進むよう努めます。 ◆国登録記念物となった「魚津浦の豊気楼(御旅屋跡)」について、企画展・講演会の実施や、常設展示への取り込み、埋没林博物館から御旅屋跡周辺の散策ルートの提案など、新たな地域資源としての活用に取り組みます。 ◆水族博物館では、従来の見せるのみのイベントを飼育員とのふれあい・対話型にすることで、解説パネルでは伝えられないタイムリーな情報を伝え、水族館の魅力の向上を図ります。 ◆社会教育施設等を計画的で効率的に維持運営していくためにも、個別施設の長寿命化計画を策定していきます。 ◆転入者が水族博物館と埋没林博物館の共通年間パスポートを購入した場合、購入金額の半額を補助することにより来館を促し、SNS等で広く情報発信してもらうよう努めます。

令和元年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち							
施策 No.	32	施策名	文化の振興							
主管課名	生涯学習・スポーツ課									
関係課名	埋没林博物館、図書館、水族博物館									
施策が目指す すがた	<ul style="list-style-type: none"> 様々な芸術文化にふれる機会が多く、市民が活気と潤いに満ちています。 伝統文化が継承され、市民が郷土の伝統や文化に愛着と誇りを持っています。 									
施策の成果向上に向けての 住民と行政との 役割分担や地域等への期待 など	市民 事業所	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に芸術文化活動に参加します。 市の歴史や伝統文化、文化財に関心を持ち将来に伝えていきます。 								
	行政	<ul style="list-style-type: none"> 芸術文化振興のため、発表会や優れた芸術活動の奨励に取り組みます。 伝統文化、文化財の保護・継承に努めます。 								
	その他 (地域)									
施策を実行する うえで基本となる 事業	基本事業①	芸術文化活動の推進								
	基本事業②	地域の歴史や文化の保存・継承								
	基本事業③									
	基本事業④									
施策の トータルコスト	区 分		単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績	
	A. 本施策を構成する事務事業の数			本	12 (12)	12 (12)	11 (11)	12 (12)	11 (11)	11 (11)
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	8 (8)	8 (8)	7 (7)	8 (8)	7 (7)	7 (7)
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本						
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本						
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）			千円	96,325	94,597	100,713	128,705	115,277	115,277
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計			千円	87,767	82,881	88,534	104,372	95,256	95,256
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計			千円	8,558	11,716	12,179	24,333	20,021	20,021
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計			千円						
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計			千円						
C. 施策に携わる正規職員数合計			人	30	28	27	37	31	30	
D. 事務事業に要する年間総時間			時間	6,000	5,220	5,320	7,640	6,260	6,060	
E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）			千円	26,292	21,825	21,871	30,786	25,115	26,385	
F. トータルコスト（B+E）			千円	122,617	116,422	122,584	159,471	140,392	141,662	
効 率 性 指 標	市民1人あたりにおける施策の G. 事業費（定義式：B/人口）			円	2,212	2,192	2,358	3,040	2,736	2,766
	同 上 H. 人件費（定義式：E/人口）			円	604	506	512	727	596	633
	同 上 I. トータルコスト（定義式：F/人口）			円	2,815	2,698	2,870	3,766	3,332	3,399
参 考	1時間あたりの平均人件費			円	4,382	4,181	4,111	4,027	4,012	4,354
	魚津市の人口(各年度12月末時点)			人	43,555	43,152	42,706	42,340	42,132	41,872

基本事業概要シート①

施策No.	32	施策名	文化の振興
基本事業名	①芸術文化活動の推進		
基本事業の目的(意図)	芸術文化活動に数多く触れ、市民の誰もが心の潤いと心の豊かさを実感できます。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【音楽のまちづくり推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「おんがく広場@Senzoku魚津」へ事業を委託し、公共施設での出前コンサートや市民のためのクラシック講座、小中学校での音楽指導を行い、新型コロナウイルスの影響で一部中止になりましたが、市民が音楽に気軽に親しめる環境を作り、当市の音楽文化の振興を図りました。 <p>【新川文化ホール管理事業、新川文化ホール鑑賞事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者と協議しながら、幅広い分野にわたりバランスのとれた鑑賞事業などを実施しました。 小学5・6年生、中学2年生を対象にした舞台芸術鑑賞会をそれぞれ実施しました。 令和2年4月からの料金改定を目指し、利用料金の見直し作業を実施しました。 <p>【芸術文化振興事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 芸術文化団体などへの補助金交付を通じて、芸術文化活動を支援しました。特に魚津市文化協会が30周年事業を行うにあたり、文化振興基金を活用し、記念式典や記念講演会、市友好親善都市井原市との文化交流等に対する支援や協力を行う等、芸術文化の振興に努めました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
芸術文化活動に触れる機会が多くあると思う市民の割合	%	24.2	32.5	27.7	36.0 29.4	37.0 28.4	38.0 33.9	39.0 26.6	40.0
新川文化ホールや新川学びの森天神山交流館の自主企画事業の参加者数	人	57,441	44,094	46,727	50,000 40,125	55,000 39,860	60,000 39,593	65,000 29,812	70,000

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) --:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 音楽のまちづくり推進事業	2,487,132	2,267,807	219,325	B	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 新川文化ホール管理事業	75,112,000	74,423,000	689,000	B	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	新川文化ホール鑑賞事業	1,202,000	413,600	788,400	-	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 芸術文化振興事業	2,467,000	2,345,366	121,634	A	生涯学習・スポーツ課
5							
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			81,268,132	79,449,773	1,818,359		

基本事業概要シート②

施策 No.	32	施策名	文化の振興
基本事業名	②地域の歴史や文化の保存・継承		
基本事業の目的(意図)	郷土の文化財・伝統文化の保存活用に努めるとともに、市民の郷土を愛する意識を高めます。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【文化財保存事業】 魚津浦の歴史(御旅屋跡)及び東山円筒分水槽では国の登録文化財に関する手続きを行い、令和元年11月には国の文化審議会から文科省へ登録文化財の答申が行われました。その後、令和2年3月には「魚津浦の歴史(御旅屋跡)」が、同年4月には「東山円筒分水槽」が国の登録文化財として登録されました。 ・「魚津のタテモン行事」ではボランティア協力隊の募集などを通じた支援を行い、令和元年度には初めて担ぎ手のボランティアも試行的に実施しました。</p> <p>【遺跡試掘調査事業】 ・埋蔵文化財包蔵地内における試掘調査を4件実施しました。 ・松倉城跡では国指定に向け土地の所有に関する調査を行い、市内遺跡詳細分布調査では片貝地区を中心に調査しました。</p> <p>【市史刊行・普及事業(魚津市史 自然編)】 ・魚津市史(自然編)を刊行しました。</p> <p>【たてもんと全国植樹祭レガシー事業】 ・地元産の木材でタテモンを製作することを旨として平成29年度から3か年計画で植樹を行い、たてもんの森を整備する「たてもんの森」プロジェクト事業と後継者育成事業、運営支援事業で構成し実施しました。令和元年度が植樹の最終年となる「たてもんの森」プロジェクト事業では11月9日に89名の参加者が集い、学びの森天神山交流館敷地内で植樹を行いました。</p>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
郷土の歴史や伝統などが継承され、自然に育まれた文化が豊かであると感じている市民の割合	%	37.8	56.2	53.7	59.0 58.6	61.0 58.7	64.0 67.0	67.0 49.5	70.0
たてもんボランティアの参加人数	人	200	308	310	360 320	370 299	380 357	390 301	400

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	文化財管理事業	1,099,000	426,522	672,478	-	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 文化財保護団体育成事業	1,868,800	1,579,421	289,379	B	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	埋蔵文化財調査室管理事業	203,000	186,883	16,117	-	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 遺跡調査事業	5,980,000	4,087,715	1,892,285	B	生涯学習・スポーツ課
5	一般会計	○ 文化財保存事業	6,971,200	5,677,844	1,293,356	B	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	○ たてもんと全国植樹祭レガシー事業	3,193,000	2,812,464	580,536	A	生涯学習・スポーツ課
7							
8							
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			19,315,000	14,570,849	4,744,151		

施策 No.	32	施策名	文化の振興
--------	----	-----	-------

1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景
(成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)

【①芸術文化活動の推進】
 ◆芸術文化に触れる機会が多くと感じる市民の割合は、前年度に比べて7.3ポイント減少し、26.6%になっています。
 ◆新川文化ホールや新川学びの森天神山交流館の自主事業の参加者は、前年度に比較して9,981人減少し、29,612人となっています。
 ◆本市には、新川文化ホールと新川学びの森天神山交流館の文化施設があり、その中で行われている文化芸術活動は、近隣他市、同規模市と比較しても充実しています。

【②地域の歴史や文化の保存・継承】
 ◆郷土の歴史や伝統などが継承され、自然に育まれた文化が豊かであると感じている市民の割合は、前年度に比べ17.5ポイント減少し、49.5%になっています。
 ◆たてもんボランティアの令和元年度の参加者数は301人と前年度に比較して56人減少しています。

2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括
(令和元年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)

【①芸術文化活動の推進】
 <新川文化ホール管理事業>
 ◆指定管理者と協議の上、前回の指定管理から夏のイベント委託を1件削減(市負担分年間4,108千円の減額)した内容による基本協定書及び年度計画に基づき、指定管理者は施設の維持管理、利用料金徴収業務、委託イベントの開催、自主企画事業等を実施しました。また、令和2年4月からの料金改定を目指し、利用料金の見直し作業を実施しました。
 <新川文化ホール鑑賞事業>
 ◆子どもたちの豊かな感性を育むために、小中学生に舞台芸術を直接鑑賞する機会を提供しました(小学5・6年生及び中学2年生の舞台芸術鑑賞会)。
 <芸術文化振興事業>
 ◆魚津市文化協会が30周年事業を行うにあたり、文化振興基金を活用し、記念式典や記念講演会、市友好親善都市井原市との文化交流等に対する支援や協力を行う等、芸術文化の振興に努めました。
 ◆文化芸術団体の活動助成や、新川文化ホール展示ホール及びミラージュギャラリーにおける市美協会員展の開催支援は、市民の芸術文化活動の充実につながりました。

【②地域の歴史や文化の保存・継承】
 <文化財保存事業>
 ◆「魚津浦の蜃気楼(御旅屋跡)」及び「東山円筒分水槽」では国の登録文化財に関する手続きを行い、令和元年11月には国の文化審議会から文科省へ登録文化財の答申が行われました。その後、令和2年3月には「魚津浦の蜃気楼(御旅屋跡)」が、同年4月には「東山円筒分水槽」が国の登録文化財として登録されました。
 <遺跡調査事業>
 ◆松倉城跡では、国指定に向け土地の所有に関する調査を行い、市内遺跡詳細分布調査では片貝地区を中心に調査しました。
 <たてもん全園植樹祭レガシー事業>
 ◆タテモン行事のユネスコ無形遺産登録と全国植樹祭の開催を契機に、たてもんを将来地元産の木材で製作することを目指し、スギやケヤキ、ヒノキを平成29年度から3か年計画で植樹するため、「たてもんの森」プロジェクト植樹祭を開催しました。(参加者 89名)
 ◆たてもん保存会へ祭りの運営や後継者育成のための支援を行いました。

3. 施策の課題認識及び取り組み状況
(前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)

【①芸術文化活動の推進】
 ◆新川文化ホールや学びの森交流館で開催するコンサートや企画展については、指定管理者と協議しながら幅広い市民の要望を取り入れた内容となることを重視しておりますが、成果指標である参加者数の増加に結びついていません。今後も幅広い分野の魅力ある企画事業をバランスよく開催しながら、来館者の増加につながるよう工夫しながら実施します。
 ◆文化施設等を計画的に効率的に維持運営していくためにも、個別施設の長寿命化計画を策定していきます。

【②地域の歴史や文化の保存・継承】
 ◆「魚津浦の蜃気楼(御旅屋跡)」や「東山円筒分水槽」の文化財登録を契機に、市民が文化財への関心と理解を深め、地域に愛着や愛着や誇りを高め、さらには観光資源としての魅力を向上させ、交流人口の拡大や市内の賑わい創出につなげるために、企画展の開催や文化財の周辺整備、PR事業等を実施し、本市における未来へ引き継ぐ地域遺産(文化財等)の保存、継承、活用に努めます。
 ◆松倉城跡調査報告書を活用し、松倉地区や市民向けの報告会等を継続して実施し、学術的な価値を広めるとともに、その保存と利活用を検討し、ロードマップを作成しながら計画的に国指定文化財を目指します。
 ◆たてもんを地元産材でつくることのできるよう新川学びの森天神山交流館内で整備した「たてもんの森」を見守り、育てながら、海と山をつなぐ文化を育む取り組みを引き続き行います。

令和元年度の
評価結果(基本
事業の成果を
考慮し記載)

令和元年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち							
施策No.	33	施策名	生涯スポーツ・レクリエーションの振興							
主管課名	生涯学習・スポーツ課									
関係課名										
施策が目指す すがた	<ul style="list-style-type: none"> 子どもから高齢者まで幅広い年代層の市民が多種多様なスポーツに親しんでいます。 競技スポーツの感動がまちに活力を与えています。 									
施策の成果向上に向けての 住民と行政との 役割分担や地域等への期待 など	市民 事業所	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの頃から生涯を通じた楽しいスポーツライフを目指します。 子どもから高齢者まで、総合型地域スポーツクラブをみんなで支えます。 								
	行政	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ施設の整備、人的支援、スポーツクラブの育成を行います。 スポーツ事業の開催、支援を行います。 								
	その他 (地域)	<ul style="list-style-type: none"> 地区で各種スポーツ事業を自主的に行います。 								
施策を実行する うえで基本となる 事業	基本事業①	生涯スポーツ・レクリエーションの推進								
	基本事業②	選手・指導者の育成と支援								
	基本事業③									
	基本事業④									
施策の トータルコスト	区 分			単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数			本	10 (10)	10 (10)	10 (10)	12 (12)	12 (12)	12 (12)
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	6 (6)	6 (6)	6 (6)	8 (8)	8 (8)	8 (8)
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本						
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本						
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）			千円	326,606	282,706	132,537	137,683	133,586	133,586
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計			千円	319,621	273,707	124,666	128,678	125,390	125,390
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計			千円	6,985	8,999	7,871	9,005	8,196	8,196
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計			千円						
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計			千円						
C. 施策に携わる正規職員数合計			人	15	15	19	24	24	24	
D. 事務事業に要する年間総時間			時間	2,900	3,100	5,020	5,220	4,970	4,970	
E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）			千円	12,706	12,961	20,637	21,021	19,940	21,639	
F. トータルコスト（B+E）			千円	339,314	295,667	153,174	158,704	153,526	155,225	
効 率 性 指 標	市民1人あたりにおける施策の G. 事業費（定義式：B/人口）			円	7,499	6,551	3,103	3,252	3,171	3,206
	同 上			円	292	300	483	496	473	519
	H. 人件費（定義式：E/人口）			円	292	300	483	496	473	519
	同 上			円	7,790	6,852	3,587	3,748	3,644	3,725
参 考	I. トータルコスト（定義式：F/人口）			円	7,790	6,852	3,587	3,748	3,644	3,725
	1時間あたりの平均人件費			円	4,382	4,181	4,111	4,027	4,012	4,354
魚津市の人口(各年度12月末時点)			人	43,555	43,152	42,706	42,340	42,132	41,672	

基本事業概要シート①

施策 No.	33	施策名	生涯スポーツ・レクリエーションの振興
基本事業名	①生涯スポーツ・レクリエーションの推進		
基本事業の目的(意図)	子どもから高齢者まで幅広い年代層の市民が多種多様なスポーツに親しんでいます。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【スポーツ推進委員事業】 -スポーツ推進委員を委嘱し、部会や企画会議を開催しながら、ニュースポーツの交流大会の開催をはじめ実技指導や助言、障がい者レクリエーションの指導、市及び体育協会主催行事の協力など、地域におけるスポーツ振興に努めました。</p> <p>【市民スポーツ奨励事業】 -市民スポーツ大会や教室等の開催に対して助成するとともに、うおづスポーツレクリエーション祭や生涯スポーツサポート事業(UO!SPO)等を開催しました。</p> <p>【学校体育施設開放事業】 -市民が身近なスポーツ施設として利用できるよう、管理指導員を配置し、小中学校及び旧小学校体育施設を適切な管理をしながら市民へ開放しました。</p> <p>【体育施設管理事務】 -市民がいつでも気軽にスポーツやレクリエーションに親しむことができる拠点として、ありそドームや総合体育館、室内温水プールをはじめとする市体育施設を指定管理により管理運営しました。(指定管理契約期間:平成28~32年度まで)抜料 -老朽化に伴う計画的な修繕等や令和2年4月からの料金改定を目指し、利用料金の見直し作業を実施しました。</p>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
週1回以上スポーツをする市民の割合	%	18.3	31.0	25.9	32.0 29.6	39.0 45.0	46.0 45.2	53.0 49.6	60.0
総合型地域スポーツクラブ会員数	人	3,322	3,077	3,041	4,100 3,097	4,200 3,098	4,300 2,956	4,400 2,911	4,500

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	一般会計	保健体育一般管理事業	5,043,000	4,547,289	495,711	-	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ スポーツ推進委員事業	2,209,000	2,131,298	77,702	A	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	○ 市民スポーツ奨励事業	1,524,000	1,324,974	199,026	B	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 学校体育施設開放事業	2,034,000	1,644,644	389,356	B	生涯学習・スポーツ課
5	一般会計	登山振興事業	349,000	288,799	60,201	-	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	○ 体育施設管理事務	268,628,000	262,880,646	5,747,354	B	生涯学習・スポーツ課
7	一般会計	○ 東京オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致推進事業	886,000	368,596	517,404	B	生涯学習・スポーツ課
8	一般会計	室内温水プール建替推進事業	80,000	21,000	59,000	-	生涯学習・スポーツ課
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			280,753,000	273,207,246	7,545,754		

基本事業概要シート②

施策№	33	施策名	生涯スポーツ・レクリエーションの振興
基本事業名	②選手・指導者の育成と支援		
基本事業の目的(意図)	各種スポーツ団体や選手の活動を支援し市民スポーツの活性化を促進します。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【市民体育大会・県民体育大会事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民にスポーツを普及振興するため市民体育大会を開催するとともに、県民体育大会に出場する選手に対して派遣経費の一部を補助しました。 <p>【選手強化育成・優秀選手派遣事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ラグビートップリーグ所属の一流選手によるラグビークリニック(教室)の開催(平成28年度から)や選手強化事業を関連団体に委託するなど、小中学生、高校生等の選手強化育成を図りました。 市出身のプロ野球選手である石川歩投手による野球教室を開催(選手後援会主催)し、小中学生の選手強化育成を図りました。 ジュニア育成や指導者講習の開催、優秀選手派遣に対する助成を通じて、選手強化に取り組みました。 <p>【中学校部活動活性化事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中学校の運動部に専門的技術を有する外部指導者(スポーツエキスパート)を派遣し、競技力向上を図りました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
スポーツ少年団加入率	%	40.4	33.0	32.1	38.0 31.8	41.0 31.9	44.0 29.6	47.0 29.3	50.0
スポーツ大会への参加者数	人	13,546	16,517	18,227	17,000 19,909	17,250 18,739	17,500 17,902	17,750 18,847	18,000

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	スポーツ関係表彰事業	344,700	342,806	1,894	-	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 市民体育大会・県民体育大会事業	2,250,000	1,790,000	460,000	B	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	○ 選手強化育成・優秀選手派遣事業	4,496,300	3,873,100	623,200	A	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 中学校部活動活性化事業	499,000	448,000	51,000	B	生涯学習・スポーツ課
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			7,590,000	6,453,906	1,136,094		

施策 No.	33	施策名	生涯スポーツ・レクリエーションの振興
--------	----	-----	--------------------

令和元年度の 評価結果(基本 事業の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)
	<p>【①生涯スポーツ・レクリエーションの推進】</p> <p>◆成人のスポーツ実施率は、近年低下傾向にあると言われておりますが、市民アンケートでは、「週1回以上、運動やスポーツを行っている市民の割合」は、前年度の45.2%から4.4ポイント増加し、49.6%になっています。</p> <p>◆総合型スポーツクラブは、総合型、地域型併せて3クラブが活動しており、会員数は前年度の2,956人から45人減少し2,911人となっています。</p> <p>【②選手・指導者の育成と支援】</p> <p>◆スポーツ少年団の加入率は、前年度の29.6%から0.3ポイント減少し、29.3%になっています。</p> <p>◆スポーツ少年団の団体数は前年度と変わらず31団体であり、認定指導員数は前年度から1人減の84人となっています。</p> <p>◆スポーツ大会への参加者数は、前年度の17,902人から945人増加減少し、18,847人になっています。</p>
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (令和元年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)

【①生涯スポーツ・レクリエーションの推進】

<スポーツ推進委員事業、市民スポーツ奨励事業>

◆運動・スポーツによる健康づくりの気運を高め、そのきっかけづくりとして多くの市民が参加できるよう、スポーツ推進委員協議会やスポーツ関係団体等において生涯スポーツサポート事業(UO!SPO)やポッチャ普及教室をはじめとするスポーツの指導・講習会、スポーツ競技大会等、多種多様なスポーツイベントが開催され、多くの市民が気軽に運動・スポーツに親しむことができました。

<体育施設管理事業、学校体育施設開放事業>

◆桃山運動公園やありそドームをはじめとするスポーツ施設と、夜間開放等を実施している学校及び旧小学校体育施設は、多くの市民がスポーツやレクリエーション等、運動に親しむ拠点となっています。

◆有料となるスポーツ施設については令和2年4月からの料金改定を目指し、利用料金の見直し作業を実施しました。公共施設再編方針に基づく総合体育館の廃止については、廃止後の影響とその対応策を整理したうえで、指定管理者や一部の利用者団体と意見交換を実施しました。

<東京オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致推進事業>

◆事前合宿候補地として卓球及びポッチャ競技について、HPや英語表記のパンフレットを活用して誘致活動に努めました。

◆気運の醸成を図るため、ポッチャ競技では道下小における児童への体験会や民間企業との連携による市民向けの体験会等を開催するなど、競技のPRや普及に努めました。また、日本ポッチャ協会主催によるサポーター講習会も開催され、日本ポッチャ選手権において事前合宿誘致等をPRしたところ、令和2年度の選手権が本市で開催されることが決定しました。卓球競技では市協会と意見交換を継続しながら、全日本クラスの選手を招きジュニアを中心とした講習会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。

<室内温水プール建替推進事業>

◆温水プールについては、老朽化が著しいことから早期の建替えが望ましいという鳥津市スポーツ推進審議会の審申を踏まえて、平成31年度は内閣府の交付金を活用し「PFi導入可能性調査」を実施し、民間事業者へのヒアリングや整備手法の検討、簡易VFMの算定等を行いました。

【②選手・指導者の育成と支援】

<選手強化育成・優秀選手派遣事業(選手強化育成事業)>

◆競技力の向上に向け選手強化事業や指導者の育成等に努めた結果、多くの競技において全国大会に出場するなど、優秀な成績をおさめました。

◆ラグビートップリーグ所属の一流選手から直接指導を受けるクリニック(教室)の開催や、市出身者であるプロ野球選手の石川歩投手による野球教室など、トップアスリートの招聘を通じて、子どもたちの競技力向上及び指導者育成につなげる貴重な機会をつくりました。

3. 施策の課題認識及び取り組み状況
(前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)

【①生涯スポーツ・レクリエーションの推進】

◆総合型地域スポーツクラブの活動をはじめとする各地域における取組は、子どもたちのスポーツ少年団への加入促進や成人のスポーツ実施率の向上に有効であることから、地区体育振興会をはじめ関係団体と連携しながら市民に対して積極的な情報提供等を行います。

◆「生涯スポーツサポート事業(UO!SPO)」として、市体育協会やスポーツ推進委員、地区体育振興等と連携しながら、各地区において体力測定、ニュースポーツ体験、100歳体操、健康講座や健康な料理教室などを一同に行い、ひとりでも多くの市民に対して簡単な運動をしながら、健康について考えてもらえるイベントを開催していきます。なお、令和2年までには全ての地区で開催できるよう呼びかけていきます。

◆新型コロナウイルス関連で「東京オリンピック・パラリンピック」は1年延期となりましたので、引き続き、卓球及びポッチャ競技において事前合宿誘致を目指します。令和2年度は国のオリパラ基本方針推進緊急調査に応募し、共生社会ホストタウンを目指す自治体として取組を行います。併せて、関連する競技の体験交流会等を実施することにより、国内外に向け本市の受け入れ体制の充実、すしやすさをPRするとともに、競技のPRや東京オリンピック・パラリンピックに向けた機運の醸成を図ります。

◆令和2年10月31日～11月1日にかけて日本ポッチャ選手権大会が開催される予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で中止となっています。

◆温水プールについては「PFi導入可能性調査」に基づき、公共施設再編方針との整合性を図りながら、学校プール等の諸課題を整理し、市民プールの方向性や整備手法等の検討を行います。

◆総合体育館の廃止については、市内の他の体育館の利活用と併せて廃止後の影響とその対応策を整理しながら、引き続き利用者等へ幅広い的確に周知を図ります。

◆人口減少や少子高齢化に対応しスポーツ施設の計画的で効率的な管理運営を行うため、令和2年4月までにスポーツ施設の長寿命化計画を策定します。

【②選手・指導者の育成と支援】

◆関係団体と連携を図りながら、小中学生の競技人口の拡大と選手の競技力向上に向けて継続的に取り組めます。

◆トップアスリート等から直接指導を受けるクリニック(教室)の開催等を行い、子どもたちを中心とする選手の競技力向上や指導者育成の支援を引き続き実施します。

(単位:円)

款	項	目	予算				現算額		支出済額	翌繰越額	年度繰越額	不用額	備考
			当算	初算	補算	正算	継続繰越額	及び繰越事業費					
													小学校健康保健事業 8,643,159 小学校教育研究事業 4,585,001 小学校就学援助事業 8,145,026 小学校遠距離通学援助事業 36,157,776
		2. 学校管理費	65,653,000		29,214,000		294,922,325	0	389,779,325	0	26,387,693		小学校維持管理費 84,781,293 住吉・上中島・松倉統合小学校整備事業 480,302 小学校整備事業(明許繰越) 39,086,000 小学校整備事業(通次繰越(星の杜小)) 239,044,037
		3. 教育振興費	49,015,000		0	0	0	0	49,015,000	0	5,098,917		小学校情報化事業 38,143,922 小学校教育振興事業 5,772,161
		3. 中学校費	78,309,000		2,997,000		12,766,000	0	94,072,000	0	5,295,743		
		1. 学校総務費	31,233,000		1,997,000		0	0	33,230,000	0	2,894,356		給与費 9,186,661 中学校教科用図書給付事業 1,937,009 中学校健康保健事業 5,320,801 中学校教育研究事業 1,504,098 中学校就学援助事業 11,326,293 社会に学ぶ14歳の挑戦事業 1,060,782
		2. 学校管理費	29,933,000		1,000,000		12,766,000	0	43,699,000	0	1,893,653		中学校維持管理費 29,039,347 中学校維持管理費(繰越明許) 12,766,000
		3. 教育振興費	17,143,000		0		0	0	17,143,000	0	507,734		中学校情報化事業 13,194,774 中学校教育振興事業 3,440,492
		4. 幼稚園費	30,534,000		1,984,000		0	0	32,518,000	0	7,613,674		
		1. 幼稚園費	30,534,000		1,984,000		0	0	32,518,000	0	7,613,674		給与費 14,379,917 幼稚園維持管理費 10,431,580 幼稚園交流活動事業 33,229 子育てのための施設等利用給付金(幼稚園分) 交付事業 59,600

(単位:円)

款	項	目	予			算			現			額	計	支出済額	翌年繰上り額	不用額	備考
			当	初	補	正	繰	及	支	出	計						
5.社会教育費		1.社会教育総務費	610,024,000		△16,660,000	593,364,000	0	0	558,222,296	0	35,141,704			給与費	42,644,000		
			180,574,000		△12,006,000	168,568,000	0	0	153,518,318	0	15,049,682			生涯学習振興事業	2,143,882		
															青少年教育事業	747,110	
															女性教育事業	400,000	
													成人式事業	906,536			
													生涯学習教室等事業	287,110			
													友好親善都市児童交流事業	738,612			
													家庭教育事業	58,020			
													放課後子ども教室推進事業	1,969,576			
													青年活動パークアップ事業	283,472			
													水族館事業特別会計繰出金	103,340,000			
		2.公民館費	94,982,000		0	94,982,000	0	0	82,400,812	0	12,581,188			公民館一般管理費	35,925,460		
														公民館活動振興事業	10,480,602		
														公民館施設整備事業	35,994,750		
		3.図書館費	91,996,000		△3,902,000	88,094,000	0	0	87,896,096	0	197,904			給与費	40,935,600		
														図書館一般管理費	31,301,239		
														資料収集保存事業	13,237,864		
														教養・普及事業	628,393		
														図書館読書記録帳導入事業	1,793,000		
		4.埋没林博物館費	75,900,000		△752,000	75,148,000	0	0	74,147,521	0	1,000,479			給与費	27,759,296		
														埋没林一般管理費	41,361,893		
														蜃気楼ネットワーク事業	53,604		
														観客誘致事業	1,356,956		
														博物館教室事業	59,525		
														調査研究・展示事業	707,116		
														ジオパーク普及事業	216,458		
														世界で最も美しい湾クラブ関連事業	1,552,673		

(単位:円)

款	項	目	予			算			現			額	支	出	額	年	度	不	用	額	備	考
			当	初	補	正	繰	及	繰	計	額											
		5. 学びの森天神山 交流館費	57,603,000	0	0	0	0	0	0	0	57,603,000	57,383,675	0	219,325								博物館魅力アップ事業 1,080,000 交流館運営費 55,115,868 音楽のまちづくり推進事業 2,267,807
		6. 新川文化 ホール費	76,314,000	0	0	0	0	0	0	0	76,314,000	74,836,600	0	1,477,400								新川文化ホール管理費 74,423,000 新川文化ホール鑑賞事業 413,600
		7. 歴史民俗 博物館費	6,912,000	0	0	0	0	0	0	0	6,912,000	6,258,471	0	653,529								歴史民俗博物館管理費 5,375,081 歴史民俗博物館企画展事業 283,390
		8. 文化費	18,590,000	0	0	0	0	0	0	0	18,590,000	14,897,751	0	3,692,249								文化財管理事業 426,522 文化財保存事業 6,271,844 文化財保護団体育成事業 1,579,421 芸術文化振興事業 2,345,366 埋蔵文化財調査室管理費 186,883 遺跡調査事業 4,087,715
		9. 市史編纂費	7,153,000	0	0	0	0	0	0	0	7,153,000	6,883,052	0	269,948								市史刊行・普及事業 5,883,052
		6. 保健体 育費	258,410,000	48,470,000	470,000	3,374,000	0	0	0	0	310,254,000	301,698,621	0	8,555,379								給与費 13,625,429 保健体育一般管理費 4,547,289 スポーツ推進委員事業 2,131,298 桑山スポーツ奨励事業 342,806 市民スポーツ奨励事業 1,324,974 学校体育施設開放事業 1,644,644 市民体育大会・県民体育大会事業 1,790,000 登山振興事業 288,799 しんきろうマラソン事業 3,104,000
		1. 保健体育総務費	37,702,000	0	0	0	0	0	0	0	38,172,000	35,488,955	0	2,683,065								全日本大学女子野球選手権大会事業 2,000,000 選手強化育成事業 1,647,000

(単位:円)

款	項	目	予			算			現			額	計	支出額	翌年繰上り額	不用額	備考	
			当予	初額	補予	正額	繰越額	及び前年度繰越額	及び前年度繰越額	及び前年度繰越額	及び前年度繰越額							及び前年度繰越額
																		優秀選手派遣事業 2,226,100 中学校部活動活性化事業 448,000 東京オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致推進事業 368,596
		2. 体育施設費	220,708,000		48,000,000	3,374,000						266,209,686	0	5,872,314				体育施設管理費 262,880,646 室内温水プール建替推進事業 21,000 室内温水プール建替推進事業(繰越明許) 3,308,040

2. 水族館事業特別会計

(単位:円)

款	項	目	予			算			現			額	計	支出済額	翌年繰上額	不用額	備考
			当予算額	初算額	補算額	正額	繰越繰上額	経費及予備費額	予備費支出及び流用増減額	繰越繰上額	経費及予備費額						
1.水族館費			192,000,000	192,000,000	△7,063,000	184,937,000	0	184,937,000	180,283,767	0	4,653,233	0	4,653,233				
		1.水族館管理費	192,000,000	192,000,000	△7,063,000	184,937,000	0	184,937,000	180,283,767	0	4,653,233	0	4,653,233				給与費 41,024,199 一般管理費 112,582,520 博物館事業 9,212,922 企画展事業 1,530,656 観客誘致事業 3,164,670 施設整備事業 12,768,800
歳	出	計	192,000,000	192,000,000	△7,063,000	184,937,000	0	184,937,000	180,283,767	0	4,653,233	0	4,653,233				